

工事概要

工事名称	甲奴支所仮庁舎改修工事	
発注者	住所	広島県三次市十日市中二丁目8番1号
	氏名	三次市長 福岡 誠志
敷地概要	地名地番	三次市甲奴町西野74番地 甲奴コミュニティセンター
	敷地面積	615.58 m ²
	都市計画区域	都市計画区域外
	用途地域	指定なし
	防火地域	指定なし
	指定建ぺい率	指定なし
	指定容積率	指定なし
建築概要	建物用途	公民館 事務所（庁舎）
	工事の種類	改修工事
	構造	R C造
	階数	2階建て
	延床面積	565.45 m ²

工事概要

本工事は、仮庁舎の改修工事です。

既設建物の改修工事の為、事前に現地をよく確認したのち技術的内容を記載した施工計画書、施工図を作成してください。
また、工事手順、安全対策騒音対策等の内容を記載した安全計画書を作成し係員の承諾を得て工事に着手してください。

尚、下請協力業者は実績のあるものとし係員の承諾を得るものとします。
別紙仕様書、設計図等により入念に施工を行ってください。
不明な点は係員と協議を行いその指示によってください。

工事工程等

事前に関係者（甲奴支所・都市建築課・設計事務所・協力業者等）と協議を行い、詳細工程表及び総合仮設計画書を作成し、承諾を得た後工事に着手してください。

全体の工期は入札要綱の通りです。

工事中の移動及び復旧

工事等の支障になる物の移動及び復旧等は全て工事請負業者の負担で行ってください。

【 注意事項 】

別紙提示の内訳明細書の取扱いについて

現場説明書及び設計図を最優先とし、内訳明細書はあくまでも参考資料としてください。

入札に先立って入札参加者において数量を算出し、それに基づいて入札価格を決定し入札に臨んでください。

尚、内訳明細書の数量等に疑義がある場合は入札前の所定の期間内に協議書を提出ください。

【 指示事項 】

- ① 工事に必要な諸官庁その他への手続きは一切請負者にて行うこと。
- ② 工事車両等の運行については、交通安全に最善の注意を払うこと。
万一事故等が発生した場合は、担当者に連絡するとともに請負業者で解決を図ること。
- ③ 火災等発生しないよう最善の注意をすること。
万一火災等での損害は、請負者で負担願う事になるので、工事の出来形（可燃部分）に応じ火災保険を締結して保険証書を提出すること。
その最終保険契約期間は、完成日より20日間延長した期日とすること。
尚、敷地内は全て禁煙とする。
- ④ 振動・騒音等には十分な対策を講じて工事を行うこと。もしこれらに関する注意及び苦情の申し出があった場合は、請負者において解決を図ること。
- ⑤ 作業場は常に整理整頓を心掛け、毎日作業終了後清掃を行うこと。
- ⑥ 着手届けに添付する工程表は、綿密な計画によって作成すること。
毎日最低1回は工程表の見直しを行い、7日以上遅れが生じた場合は再度工程表を作成提出し係員の承認を得ること。
- ⑦ 既存設備を使用する場合は、事前に使用願いを提出し承認を得ること。
この場合有料とするので、係員の指示に従い速やかに納付すること。
- ⑧ 図面を製本し提出すること。
 - ・ A 4 版 2 部（表紙付、契約用）
 - ・ A 3 版 部（現場用）
 - A 4 版 3 部（現場用）
- ⑨ 不明な点については、係員と協議の上施工すること。
- ⑩ 解体撤去及び産業廃棄物の処分については、関係法令に基づき届け等を含め、適切に処分すること。必要に応じてマニフェストを提出すること。
- ⑪ 新型コロナウイルスに関する対策の計画書を提出し承諾を得ること。

提出書類一覧

提出書類はA4にて製本の事

工事項	甲奴支所仮庁舎改修工事	部数	請負業者	提出期日	提出月日	備考
○	1 着手届（発注者書式）	3	契約時	月 日		設計監理者にも提出の事
○	2 主任技術者・監理技術者・現場代理人届	3	契約時	月 日		設計監理者にも提出の事
○	3 同上経歴書（書式は自由）	3	契約時	月 日		免許証等（写し）添付
○	4 工事工程表	3	5日以内	月 日		A4版程度
○	5 詳細基本工程表	3	5日以内	月 日		A3版程度
○	6 見積書（請負者が算出した数量による内訳明細書）	3	5日以内	月 日		A4版ファイル
○	7 施工体系図（工事内容、金額記入）	3	随時	月 日		
○	8 下請業者名簿	3	各工事着手前	月 日		施工体制台帳等共
○	9 主要資材購入先名簿	3	資材搬入前	月 日		
○	10 期間別工事工程報告書	3	毎月2回	月 日		現況写真添付のこと
○	11 工事進捗状況報告書	3	毎月2回	月 日		現況写真添付のこと
	12 鉄筋及び鉄骨試験表	3	随時	月 日		ミルシート等
	13 コンクリート調査表	3	随時	月 日		
	14 コンクリート圧縮試験表	3	随時	月 日		1週4回
○	15 施工図・製作図・承認図	3	随時	月 日		
○	16 各種計画書	3	随時	月 日		
○	17 工事写真	3	毎月2回	月 日		最終はCDデータ
○	18 火災保険証の写し	3	着工前	月 日		工期の20日延長
○	19 質疑回答	3	必要に応じて	月 日		
○	20 工事材料搬入・検査報告書	3	随時	月 日		
	21 各種試験成績書	3	随時	月 日		
	22 機能及び性能試験成績書	3	随時	月 日		
○	23 材料出荷証明書	3	随時	月 日		
	24 塗装関係の使用量の報告書	3	完了時	月 日		
	25 アスファルト調査表、試験表	3	随時	月 日		
	26 工程指定の報告書（法 第12条3項）	3	随時	月 日		写真添付のこと
○	27 工事打合簿	3	随時	月 日		
○	28 社内検査表	3	完了時	月 日		
○	29 竣工図（文字入り製本・A3版及びA4版）	3	完了時	月 日		原図を訂正のこと
○	30 各工事保証書	3	完了時	月 日		
	31 鍵番号表	3	完了時	月 日		
○	32 電気絶縁抵抗試験表	3	完了時	月 日		
	33 テレビ共聴電解強度試験表・画面解像度表	3	完了時	月 日		
○	34 接地抵抗試験表	3	完了時	月 日		
○	35 水圧試験報告書	3	完了時	月 日		
○	36 ガス気密試験報告書	3	完了時	月 日		
	37 電気メーター指針表	3	完了時	月 日		
	38 水道メーター指針表	3	完了時	月 日		
	39 ガスメーター指針表	3	完了時	月 日		
○	40 完成写真（撮影箇所は監督員の指示による）	3	完了時	月 日		CDデータ
○	41 総合仮設計画書（安全計画書含む）	3	5日以内	月 日		A3版程度の図面添付
○	42 上記以外に発注者、監督員の指示によるもの	3	随時	月 日		
○	43 提出書類綴込み用空ファイル	3	5日以内	月 日		10cm用程度
○	44 退職金共済制度	3	随時	月 日		
○	45 再生資源利用計画書・産廃報告	3	完了時	月 日		
○	46 安全実施報告書（KY等）	3	随時	月 日		
○	47 社会保険等	3	随時	月 日		

工事着手前に隣接する備北地区消防組合三次消防署甲奴出張所へ工事に必要な手続きを請負者において行うこと。
また完了手続きも同様とする。

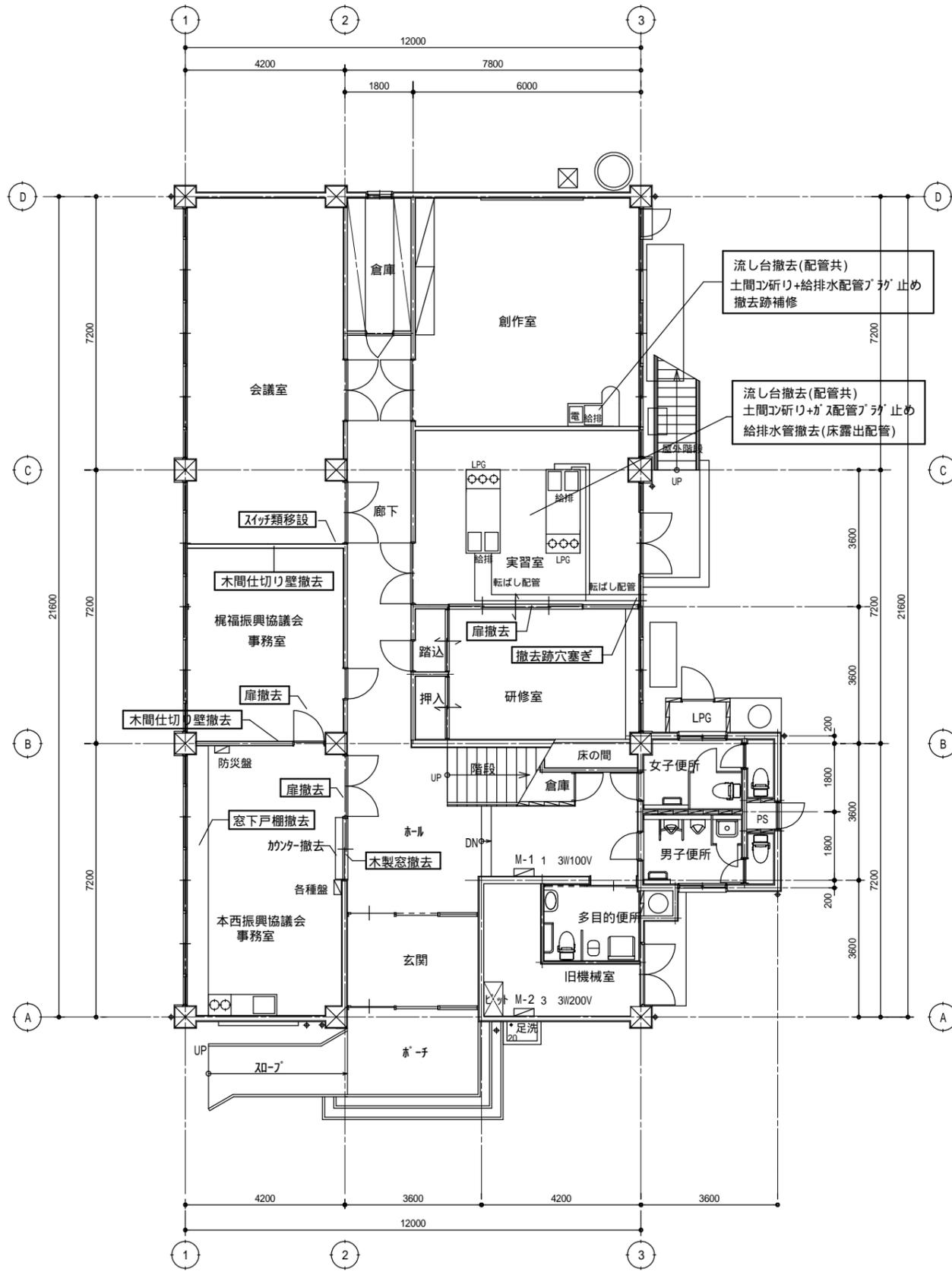
付近見取図



<p>工事概要</p> <p>1 工事名称 甲奴支所仮庁舎改修工事</p> <p>2 建築場所 三次市甲奴町西野74番地 甲奴コミュニティセンター</p> <p>3 用途地域 ○指定なし・第1種住居地域</p> <p>4 防火地域 ・防火・準防火(○指定なし、法22条区域)</p> <p>5 建ぺい率 ・70% 容積率 ・400% ○指定なし</p> <p>6 主要用途 事務所(庁舎)</p> <p>7 工事種別 ・新築・増築・改築・移転・用途変更・大規模の修繕 ○改修</p> <p>8 構造階数 ○RC造2階建</p> <p>9 建築種別 ・耐火建築物・準耐火建築物イ・準耐火建築物ロ・一・準耐火建築物ロ・二・その他</p> <p>10 敷地面積 615.58 m²</p> <p>11 建築面積</p> <p>12 延床面積</p> <p>13 工事種目</p> <p>1 建築工事 一式</p> <p>2 電気設備工事 一式</p> <p>3、上記に伴う工事 一式</p> <p>14 別途工事</p>	<p>7 建築材料等</p>	<p>元請け業者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び建設廃棄物処理施工計画書に従い建設廃棄物及び特定建設資材が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。</p> <p>○再生資源利用実施書 ○再生資源利用促進実施書</p> <p>以下の書類を添付すること。</p> <p>ア マニフェスト(産業廃棄物管理票) A・D・Eの写し及び再生資源化に係るものについては、受入伝票の写し(マニフェストは原則として厚生労働省が示す全国統一のマニフェストを使用)</p> <p>イ 収集、運搬の写真、中間処理場、最終処分場(直前最終処分場の場合のみ)への処分、状況の写真</p> <p>(5)本工事で発生した建設資材廃棄物は、広島県(環境局)及び保健所設置政令市(広島市、呉市、福山市)が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設で処理すること。</p> <p>(6)本工事における再生資源化に要する費用(運搬費を含む処分費)は、前記(5)に掲げられたうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も低いものを見込んでいく。従って、正当な理由がある場合を除き再生資源化に要する費用(単価)は変更しない。</p> <p>(7)産業廃棄物の処理に係る税について、本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県(最終処分場)に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物立税が課税されるので適正に処分すること。</p> <p>なお、本工事で広島県産業廃棄物立税相当額を見込んでいる。</p> <p>(8)本工事は、建設副産物情報交換システム(財)日本建設情報総合センター)の登録工事であり、請負者は施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータの入力を行うものとする。</p> <p>また、再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書について、当該システムにより作成し、施工計画書に添付すること。なお、これにより難い場合は、監督員と協議すること。</p> <p>本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の(1)～(6)の事項を満たすものとする。</p> <p>(1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること</p> <p>(2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること</p> <p>(3)安定的な供給が可能であること</p> <p>(4)法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること</p> <p>(5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること</p> <p>(6)販売、保守等の営業体制が整えられていること</p> <p>なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの確たる資料又は外部機関(社)公共建築協会「建築材料等評価名簿」が発行する資料等の写しを監督員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督員からの承諾を受けた場合はこの限りではない。</p> <p>また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員からの承諾を受ける。</p> <p>使用する材料・製品はアスベストが含有しないものとする。</p> <p>本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の(1)から(5)を満たすものとする。</p> <p>1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放出しないが、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>2)保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放出しないが、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>3)接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難燃性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放出しないが、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>4)塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放出しないが、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>5)1)、3)及び4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他機器等は、ホルムアルデヒドを放出しないが、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。</p> <p>規制対象外</p> <p>JIS及びJASのF規格品</p> <p>建築基準法施行令第20条の5第4項による国土交通大臣認定品</p> <p>下記表示のあるJAS規格品</p> <p>a.非ホルムアルデヒド系接着剤使用</p> <p>b.接着剤等不使用</p> <p>c.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放出しない材料使用</p> <p>d.ホルムアルデヒドを放出しない塗料等使用</p> <p>e.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放出しない塗料等使用</p> <p>f.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放出しない塗料等使用</p> <p>第三種</p> <p>JIS及びJASのF規格品</p> <p>建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品</p> <p>旧JISのE規格品</p> <p>旧JASのFco規格品</p> <p>種仕に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。</p> <p>1.5.2</p> <table border="1"> <tr> <th>通用工事種別</th> <th>技能検定の職種</th> </tr> <tr> <td>鉄筋工事</td> <td>・鉄筋施工(鉄筋組立て作業)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工事</td> <td>・型枠施工・コンクリート圧送施工</td> </tr> <tr> <td>鉄骨工事</td> <td>・トビ(ブール取付)</td> </tr> <tr> <td>ブロック・ALCパネル工事</td> <td>・ブロック建築・ALCパネル施工</td> </tr> <tr> <td>防水工事</td> <td>・アスファルト防水工事作業・合成ゴムシート防水工事作業 ・ウレタン防水工事作業・シーリング防水工事作業</td> </tr> <tr> <td>石工事</td> <td>・石材施工(石張り施工)</td> </tr> <tr> <td>タイル工事</td> <td>・タイル張り</td> </tr> <tr> <td>木工</td> <td>・建築大工</td> </tr> <tr> <td>屋根及びといた工事</td> <td>・建築板金(内外装板金作業)</td> </tr> <tr> <td>金属工事</td> <td>・内装仕上げ施工(鋼製地下工事作業)</td> </tr> <tr> <td>左官工事</td> <td>・左官</td> </tr> <tr> <td>建具工事</td> <td>・サッシ施工・ガラス施工・自動ドア施工</td> </tr> <tr> <td>カーテンウォール工事</td> <td>・カーテンウォール施工・サッシ施工・ガラス施工</td> </tr> <tr> <td>塗装工事</td> <td>・塗装(建築塗装作業)</td> </tr> <tr> <td>内装工事</td> <td>・プラスチック系床仕上げ工事作業 ・ボード仕上げ工事作業・装(壁装作業)</td> </tr> <tr> <td>植栽工事</td> <td>・造園</td> </tr> </table> <p>(1.5.9)</p> <p>施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、報告すること。</p> <p>測定はアクティブ型採集測定機器により行う。</p> <p>着工前の測定 行う</p> <p>測定対象室 ・図示 ・新築建物全て</p> <p>測定箇所数 ・図示 ・2箇所</p> <p>・文部科学省が定める指針値以下であること</p> <p>報告の様式等については、現場説明書による。</p>	通用工事種別	技能検定の職種	鉄筋工事	・鉄筋施工(鉄筋組立て作業)	コンクリート工事	・型枠施工・コンクリート圧送施工	鉄骨工事	・トビ(ブール取付)	ブロック・ALCパネル工事	・ブロック建築・ALCパネル施工	防水工事	・アスファルト防水工事作業・合成ゴムシート防水工事作業 ・ウレタン防水工事作業・シーリング防水工事作業	石工事	・石材施工(石張り施工)	タイル工事	・タイル張り	木工	・建築大工	屋根及びといた工事	・建築板金(内外装板金作業)	金属工事	・内装仕上げ施工(鋼製地下工事作業)	左官工事	・左官	建具工事	・サッシ施工・ガラス施工・自動ドア施工	カーテンウォール工事	・カーテンウォール施工・サッシ施工・ガラス施工	塗装工事	・塗装(建築塗装作業)	内装工事	・プラスチック系床仕上げ工事作業 ・ボード仕上げ工事作業・装(壁装作業)	植栽工事	・造園	<p>12 完成図等</p> <p>作成する ・作成しない 提出部数 各3部 ・部 (1.7.1-3)(表1.7.1)</p> <p>完成図(CADデータ)共 提出部数 各3部 ・部</p> <p>設計原因を訂正の上、提出する。</p> <p>A2版2ツ折張り合せ製本 3部</p> <p>A3版2ツ折張り合せ製本 3部</p> <p>施工図 提出部数 3部 ・部</p> <p>A3版2ツ折張り合せ製本(仕様は監督職員と打合せによる。) 3部</p> <p>施工計画書 提出部数 3部 ・部</p> <p>保全に関する資料 提出部数 3部 ・部</p> <p>13 完成写真</p> <p>下記のものを監督職員に提出する。ただし、原画は撮影業者の保管とする。</p> <table border="1"> <tr> <th>分類・規格</th> <th>撮影箇所数</th> <th>提出部数</th> <th>原画の大きさ(mm)</th> </tr> <tr> <td>○カラー</td> <td>外部() 外構() 内部(各室2枚)</td> <td>3</td> <td>100×125以上</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(他に外観正画1カットのみ5枚(カラーキャビネ紙)提出)</td> </tr> <tr> <td>カラー半切木製パネル</td> <td>外部() 内部()</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>324×400(mm)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○電子データ</td> <td>外部(6) 内部(各室2枚) 外構()</td> <td>3</td> <td>1000万画素以上 300dpi以上</td> </tr> </table> <p>100×125以上の原画を使う場合は、監督職員にあらかじめ焼提出し確認を受ける。</p> <p>電子データは、RGB(フルカラー)、JPEG形式最高画質とし、CD-Rにて提出とする。</p> <p>撮影業者 監督職員の承諾する撮影業者(ただし、建築完成写真撮影の実績のある業者とする。)</p> <p>14 設備工事との取合い</p> <p>設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。</p> <p>15 設計GL</p> <p>図示 ○設計GL=現状GL(既設建地に準ずる)</p> <p>16 工事写真</p> <p>○「普通工事電子納品要領(案)(平成14年11月改訂版)」による。</p> <p>17 保証書</p> <p>・屋根工事 ・金属板葺き ・元請け業者、屋根施工業者の連名 ・保証期間:10年 ・ホム保証共</p> <p>2 仮設工事</p> <p>1 監督職員事務所</p> <p>規模及び仕上げの程度は現場説明書による ・指示による ○設計ない (2.3.1)</p> <p>2 工用水</p> <p>構内既存の施設 利用できない ○利用できる(有償・無償) (2.3.1)</p> <p>3 工用電力</p> <p>構内既存の施設 利用できない ○利用できる(有償・無償) (2.3.1)</p> <p>3 土工事</p> <p>1 埋戻し及び盛土</p> <p>種別 ・A種 B種 ・C種 ・D種 (3.2.3)(表3.2.1)</p> <p>・建設汚泥から再生した処理土 図</p> <p>2 建設発生土の処理</p> <p>・現場説明書による ・構外搬出適切処理 (3.2.5)</p> <p>・構内指示の場所にたい積 ・構内指示の場所に敷き均し</p> <p>・建物周囲は、真砂土厚100mm敷き込み圧延整地のこと。(2m範囲)(保育所側)</p> <p>3 整地</p> <p>4 地業工</p> <p>1 既製コンクリート杭地業</p> <p>高強度プレストレストコンクリート杭</p> <p>図示</p> <table border="1"> <tr> <th>試験杭</th> <th>杭径(mm)</th> <th>杭長(m)及び種別</th> <th>継手数</th> <th>セット数</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>杭頭部の処理 切断しない (4.3.7)</p> <p>先端部形状 開放形 ・閉そく平たん形 (4.3.2)</p> <p>杭の継手 建築基準法に基づく指定又は認定を受けた継手を使用してもよい。 (4.3.6)</p> <p>施工法 (4.3.3-5)</p> <p>・特定埋込み杭工法</p> <p>工法 ・プレローリング拡大根固め工法 ・中堀拡大根固め工法</p> <p>H13国土文告1113号第6による支持力算定式で=250程度を採用できる工法</p> <p>杭周固定液 ・使用する</p> <p>セメントの種類 6章コンクリート工事のセメントの種類による</p> <p>コンクリートの種別及び設計基準強度 (4.5.3)(表4.5.1)</p> <p>()種かつ(2.1)N/mm²以上</p> <p>鉄筋の種類 5章鉄筋工事の鉄筋の種類による (4.5.3)</p> <p>堀削工法 ・アースドリル工法(安定液使用・無水堀削) (4.5.4)</p> <p>・リバース工法</p> <p>・オルケーシング工法(孔内の水張・行う・行わない)</p> <p>・場所打ち鋼管コンクリート工法 (4.5.5)</p> <p>・掘削工法(安定液使用・)</p> <p>・深埋</p> <p>側壁測定 ・行う() ・行わない (4.5.4)</p> <p>セメントの種類 6章コンクリート工事のセメントの種類による</p> <p>○別図参照</p> <p>再生クラッシュサン 図 切込み砂利及び切込み砕石 図示 (4.6.3)</p> <p>2A 鋼管杭</p> <p>3 砂利地業</p> <p>4 床下防湿層</p> <p>施工箇所 ・建物内土間コンクリート下(全面)</p> <p>・1階の室内となる部分のコンクリート下</p> <p>(バルコニー、開放廊下、屋外階段、1階ボーチ下を除く)</p> <p>5 鉄筋の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名(mm)</th> </tr> <tr> <td>○SD295A</td> <td>D16以下</td> </tr> <tr> <td>・SD345</td> <td>D19-D25</td> </tr> <tr> <td>・SD390</td> <td>D29以上</td> </tr> </table> <p>(5.2.1)(表5.2.1)</p> <p>2 鉄筋の継手</p> <p>呼び名19mm以上の柱、梁の主筋 ガス圧接 ・重な継手 (5.3.4)</p> <p>3 鉄筋の最小かぶり厚さ</p> <p>最小かぶり厚さは目地底から算定する。 (5.3.5)</p> <p>・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>構内</th> <th>構外</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>20</td> </tr> </table>	分類・規格	撮影箇所数	提出部数	原画の大きさ(mm)	○カラー	外部() 外構() 内部(各室2枚)	3	100×125以上	(他に外観正画1カットのみ5枚(カラーキャビネ紙)提出)				カラー半切木製パネル	外部() 内部()	2		324×400(mm)				○電子データ	外部(6) 内部(各室2枚) 外構()	3	1000万画素以上 300dpi以上	試験杭	杭径(mm)	杭長(m)及び種別	継手数	セット数	備考							本杭																								種類の記号	呼び名(mm)	○SD295A	D16以下	・SD345	D19-D25	・SD390	D29以上	種類	施工箇所	構内	構外			10	20	<p>構造図を優先とする</p> <p>4 既製コンクリート杭の杭頭補強</p> <p>・A形 ・B形 図示 (5.3.1)(別1.1)</p> <p>5 最上階柱頭補強</p> <p>行う ・行わない (別2.1)</p> <p>6 帯筋</p> <p>H形 ・図示(構造図) (別2.2)</p> <p>7 床開口部の補強</p> <p>A形 ・B形 ・図示(構造図) (別4.2)(別表4.3-4)</p> <p>8 梁貫通孔の補強形式(基礎共)</p> <p>H形 ・MH形 ・M形 ・評定品 ・図示(構造図) (別7.1)(別表7.1-3)</p> <p>9 機械吊上げ用フック</p> <p>・A種 ・B種 ・C種 (ヶ所) (別7.3)</p> <p>10 圧接完了後の試験</p> <p>超音波探傷試験 ・引張試験 (5.4.9)</p> <p>11 その他</p> <p>・構造仕様書を優先とする</p> <p>6 コンクリート工事構造設計標準仕様による</p> <p>1 普通コンクリートの設計基準強度</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度F_{cd}(N/mm²)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・21</td> <td>建物基礎、立上り、土間(基礎共)</td> </tr> <tr> <td>・18</td> <td>階、デッキ</td> </tr> <tr> <td>・24</td> <td>上部躯体</td> </tr> </table> <p>構造図を参照</p> <p>・発注強度は上記設計基準強度+S(構造体強度補正值)とする。</p> <p>2 レディーミクストコンクリートの種別</p> <p>類 ・類 (6.1.5)(6.4.1-2)(表6.1.1)</p> <p>3 スランブ</p> <p>工作物のスランブ 15又は18cm(建物躯体はS-01図参照) (6.2.3)</p> <p>4 セメントの種類</p> <p>(6.3.2)(6.13.2)(6.16.2)(表6.3.1)</p> <p>普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種(但し、シリカセメントを除く)</p> <p>・高炉セメントB種 図 ()</p> <p>普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。</p> <table border="1"> <tr> <th>水和熱</th> <th>7d</th> <th>35.2 J/g以下</th> </tr> <tr> <th></th> <th>28d</th> <th>40.2 J/g以下</th> </tr> </table> <p>5 骨材の種類</p> <p>アルカリシリカ反応による区分 A</p> <p>・B(コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m³以下) (6.3.3)(6.5.4)</p> <p>6 混和材料</p> <p>混和剤 ・混和材 (6.3.5)(6.4.8)</p> <p>7 無筋コンクリート</p> <p>設計基準強度 18N/mm² (6.14.3)</p> <p>8 コンクリート躯体表面の処理</p> <p>外表タイル後張り面の躯体表面の処理</p> <p>MCR工法を行う場合は、せき板面にMCR工法用気泡ポリエチレンシート張りとし、仕上がり面凹凸状態とする。高圧水洗工法の目荒しを行う場合は、水圧50N/mm²以上かつ、2.5分/m²以上とし、施工計画書を監督に提出し承諾を受ける。また、目荒しの状態は、事前に監督職員に承諾を受ける。</p> <p>・コンクリートの増打ち厚さ 20mm</p> <p>施工範囲は図示による。</p> <p>9 断熱材兼用型枠</p> <p>適用及び適用箇所について</p> <p>種仕19章内装工事14断熱材による。</p> <p>塗装の有無 ・無し ・有り</p> <p>10 型枠</p> <p>11 水セメント比</p> <p>普通コンクリートの水セメント比は65%以下とする。</p> <p>7 鉄骨工事構造設計標準仕様による</p> <p>1 鉄骨の製作工場</p> <p>製作工場の加工能力</p> <p>・監督職員の承諾する製作工場</p> <p>・建築基準法第77条の4第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた(株)日本鉄骨評価センター又は(社)全国鋼構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「(H)グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場。</p> <p>(7.1.3)</p> <p>2 施工管理技術者</p> <p>適用する (7.1.4)</p> <p>3 鋼材</p> <p>鋼材の材質 (7.2.1)(7.2.10)(表7.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>使用箇所</th> <th>規格等</th> </tr> <tr> <td>SS400</td> <td>鋼骨</td> <td>JIS規格による</td> </tr> <tr> <td>SSC400</td> <td></td> <td>JIS規格による</td> </tr> <tr> <td>STR400</td> <td></td> <td>JIS規格による</td> </tr> <tr> <td>SNR400B</td> <td></td> <td>JIS規格による</td> </tr> </table> <p>構造図を参照</p> <p>4 スクラップ</p> <p>改良型スクラップ</p> <p>5 エンドタブ</p> <p>鋼製エンドタブ</p> <p>切断する箇所(・図示による)</p> <p>6 高力ボルト</p> <p>トルシア形高力ボルト ・JIS形高力ボルト ・溶融亜鉛めっき高力ボルト (7.2.2)(7.12.4)</p> <p>7 溶接部の試験</p> <table border="1"> <tr> <th>試験の種類</th> <th>試験箇所</th> <th>試験方法</th> </tr> <tr> <td>超音波探傷試験</td> <td>完全溶込み溶接部</td> <td>種仕7.6.11(b)による</td> </tr> <tr> <td>・放射線試験</td> <td></td> <td>・図示 ・全数</td> </tr> <tr> <td>・マクロ試験</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・別図参照</p>	設計基準強度F _{cd} (N/mm ²)	施工箇所	・21	建物基礎、立上り、土間(基礎共)	・18	階、デッキ	・24	上部躯体	水和熱	7d	35.2 J/g以下		28d	40.2 J/g以下	種類の記号	使用箇所	規格等	SS400	鋼骨	JIS規格による	SSC400		JIS規格による	STR400		JIS規格による	SNR400B		JIS規格による	試験の種類	試験箇所	試験方法	超音波探傷試験	完全溶込み溶接部	種仕7.6.11(b)による	・放射線試験		・図示 ・全数	・マクロ試験		
通用工事種別	技能検定の職種																																																																																																																																																										
鉄筋工事	・鉄筋施工(鉄筋組立て作業)																																																																																																																																																										
コンクリート工事	・型枠施工・コンクリート圧送施工																																																																																																																																																										
鉄骨工事	・トビ(ブール取付)																																																																																																																																																										
ブロック・ALCパネル工事	・ブロック建築・ALCパネル施工																																																																																																																																																										
防水工事	・アスファルト防水工事作業・合成ゴムシート防水工事作業 ・ウレタン防水工事作業・シーリング防水工事作業																																																																																																																																																										
石工事	・石材施工(石張り施工)																																																																																																																																																										
タイル工事	・タイル張り																																																																																																																																																										
木工	・建築大工																																																																																																																																																										
屋根及びといた工事	・建築板金(内外装板金作業)																																																																																																																																																										
金属工事	・内装仕上げ施工(鋼製地下工事作業)																																																																																																																																																										
左官工事	・左官																																																																																																																																																										
建具工事	・サッシ施工・ガラス施工・自動ドア施工																																																																																																																																																										
カーテンウォール工事	・カーテンウォール施工・サッシ施工・ガラス施工																																																																																																																																																										
塗装工事	・塗装(建築塗装作業)																																																																																																																																																										
内装工事	・プラスチック系床仕上げ工事作業 ・ボード仕上げ工事作業・装(壁装作業)																																																																																																																																																										
植栽工事	・造園																																																																																																																																																										
分類・規格	撮影箇所数	提出部数	原画の大きさ(mm)																																																																																																																																																								
○カラー	外部() 外構() 内部(各室2枚)	3	100×125以上																																																																																																																																																								
(他に外観正画1カットのみ5枚(カラーキャビネ紙)提出)																																																																																																																																																											
カラー半切木製パネル	外部() 内部()	2																																																																																																																																																									
324×400(mm)																																																																																																																																																											
○電子データ	外部(6) 内部(各室2枚) 外構()	3	1000万画素以上 300dpi以上																																																																																																																																																								
試験杭	杭径(mm)	杭長(m)及び種別	継手数	セット数	備考																																																																																																																																																						
本杭																																																																																																																																																											
種類の記号	呼び名(mm)																																																																																																																																																										
○SD295A	D16以下																																																																																																																																																										
・SD345	D19-D25																																																																																																																																																										
・SD390	D29以上																																																																																																																																																										
種類	施工箇所	構内	構外																																																																																																																																																								
		10	20																																																																																																																																																								
設計基準強度F _{cd} (N/mm ²)	施工箇所																																																																																																																																																										
・21	建物基礎、立上り、土間(基礎共)																																																																																																																																																										
・18	階、デッキ																																																																																																																																																										
・24	上部躯体																																																																																																																																																										
水和熱	7d	35.2 J/g以下																																																																																																																																																									
	28d	40.2 J/g以下																																																																																																																																																									
種類の記号	使用箇所	規格等																																																																																																																																																									
SS400	鋼骨	JIS規格による																																																																																																																																																									
SSC400		JIS規格による																																																																																																																																																									
STR400		JIS規格による																																																																																																																																																									
SNR400B		JIS規格による																																																																																																																																																									
試験の種類	試験箇所	試験方法																																																																																																																																																									
超音波探傷試験	完全溶込み溶接部	種仕7.6.11(b)による																																																																																																																																																									
・放射線試験		・図示 ・全数																																																																																																																																																									
・マクロ試験																																																																																																																																																											
<p>建築工事仕様</p> <p>1. 共通仕様</p> <p>(1)図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官制部監修の「公共建築工事標準仕様書(建築工事情)(最新版)」(以下、「標準」という。)</p> <p>2. 特記仕様</p> <p>(1)項目は、番号に○印の付いたものを適用する。</p> <p>(2)特記事項は、○印の付いたものを適用する。</p> <p>○印の付かない場合は、○印の付いたものを適用する。</p> <p>○印と○印の付いた場合は、共に適用する。</p> <p>(3)特記事項に記載の()内表示番号は、種仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p> <p>(4)特記事項に記載の(別)は(5.3.7)による別図「各部配筋」の当該項目を示す。</p> <p>(5)製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また()内は製品名を示す。</p> <p>(6)図印は「国等による環境物品等の調達推進に関する法律」の特定調達品目を示す。</p> <p>(7)明記担保調査・建設工事請負契約約款に定める期間内</p>	<p>8 化学物質を放散する建築材料等</p>	<p>9 特別な材料の工法</p> <p>10 技能士</p> <p>11 化学物質の濃度測定</p>	<p>2 仮設工事</p> <p>3 土工事</p> <p>4 地業工</p>	<p>構造図を優先とする</p>																																																																																																																																																							
<p>MEMO</p>	<p>7 建築材料等</p> <p>8 化学物質を放散する建築材料等</p> <p>9 特別な材料の工法</p> <p>10 技能士</p> <p>11 化学物質の濃度測定</p>	<p>9 特別な材料の工法</p> <p>10 技能士</p> <p>11 化学物質の濃度測定</p>	<p>2 仮設工事</p> <p>3 土工事</p> <p>4 地業工</p>	<p>構造図を優先とする</p>																																																																																																																																																							

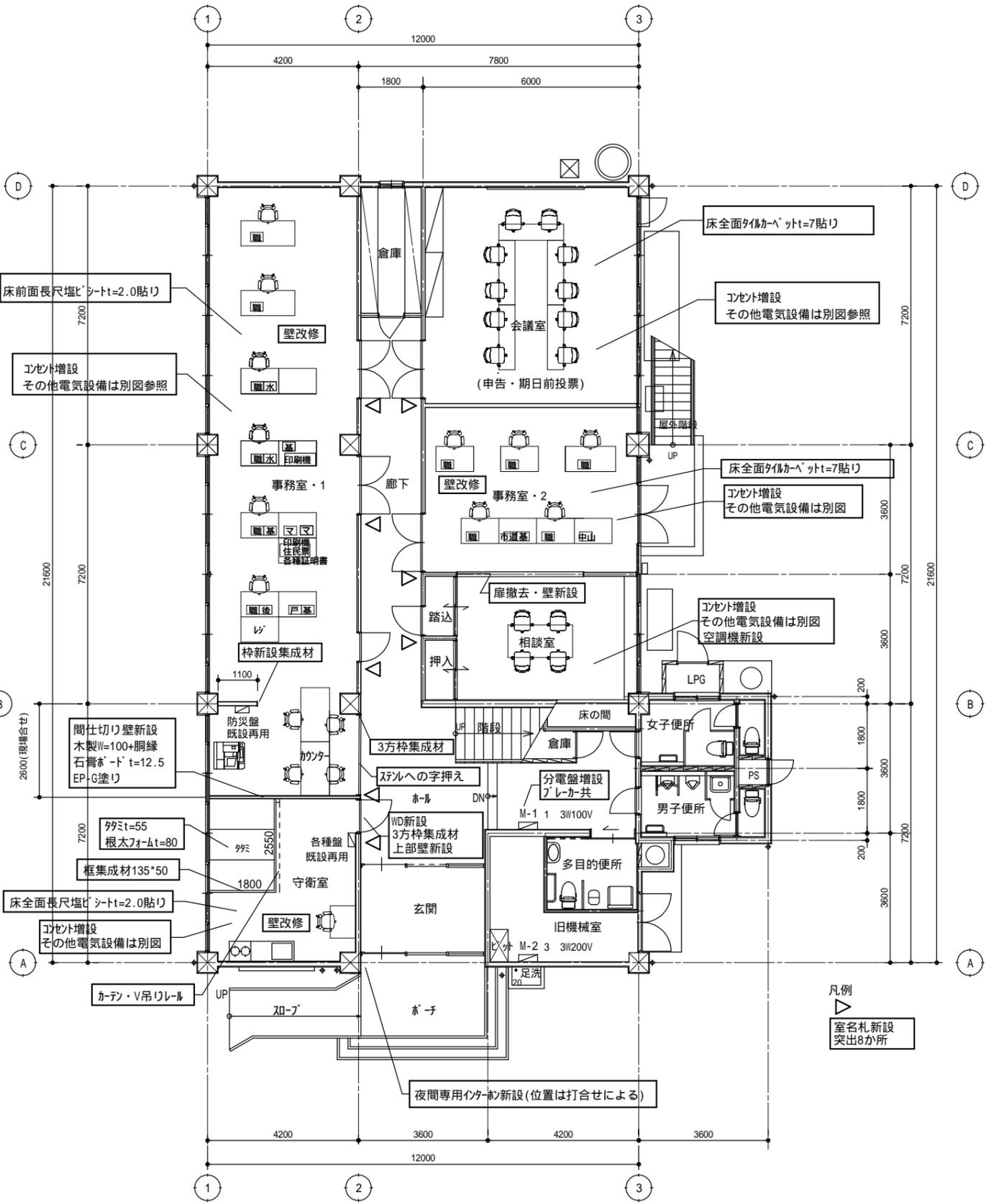
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">20 内装工事</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">① ブラインド</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">② カーテン</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">④ カーテンレール</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">① 天井吊り</p>	7 黒板及びホワイトボード	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">種 類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>色 彩</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・黒板</td> <td>焼付け</td> <td>・図示</td> <td>緑・黒</td> <td>平面・曲面・スクリーン付引分</td> </tr> <tr> <td>・ホワイトボード</td> <td>ほうろう</td> <td>1200×900 (行専用)</td> <td>白</td> <td>平面・曲面・スクリーン付引分</td> </tr> </table> <p>・取付位置は打合わせによる</p>	種 類		寸法 (mm)	色 彩	備 考	・黒板	焼付け	・図示	緑・黒	平面・曲面・スクリーン付引分	・ホワイトボード	ほうろう	1200×900 (行専用)	白	平面・曲面・スクリーン付引分	26 防煙巻機	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">種 類</th> <th>材 質</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>高さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・固定式</td> <td></td> <td>鋼入り紙板ガラス</td> <td>6.8</td> <td>500</td> <td>アルミ製付き</td> </tr> </table>	種 類		材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考	・固定式		鋼入り紙板ガラス	6.8	500	アルミ製付き	21 排水工事	1 排水管	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">排水管材料</th> <th colspan="2">(21.2.1) (表21.2.1) (21.3.3)</th> </tr> <tr> <th>材 種</th> <th>管の種類</th> <th>管径</th> <th colspan="2">管形状 (接合方法)</th> </tr> <tr> <td>・通心力鉄筋コンクリート管</td> <td>外圧管 (1種・2種)</td> <td></td> <td colspan="2">B形 (ゴム接合)</td> </tr> <tr> <td>・硬質強化ビニル管</td> <td>VP・VU</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・排水用リサイクル硬質強化ビニル管</td> <td>REP・VU</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>	排水管材料			(21.2.1) (表21.2.1) (21.3.3)		材 種	管の種類	管径	管形状 (接合方法)		・通心力鉄筋コンクリート管	外圧管 (1種・2種)		B形 (ゴム接合)		・硬質強化ビニル管	VP・VU				・排水用リサイクル硬質強化ビニル管	REP・VU				11 ブロック舗装	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">・コンクリート平板舗装 (22.8.2-3)</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>目地材</th> </tr> <tr> <td>・普通平板 (N)</td> <td>・カー-平板 (C)</td> <td>300角</td> <td>60</td> <td>砂</td> </tr> <tr> <td>・洗出平板 (W)</td> <td>・裏石平板 (S)</td> <td></td> <td></td> <td>・モルタル</td> </tr> </table>	・コンクリート平板舗装 (22.8.2-3)				種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	・普通平板 (N)	・カー-平板 (C)	300角	60	砂	・洗出平板 (W)	・裏石平板 (S)			・モルタル				
	種 類		寸法 (mm)	色 彩	備 考																																																																														
	・黒板	焼付け	・図示	緑・黒	平面・曲面・スクリーン付引分																																																																														
	・ホワイトボード	ほうろう	1200×900 (行専用)	白	平面・曲面・スクリーン付引分																																																																														
	種 類		材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考																																																																													
	・固定式		鋼入り紙板ガラス	6.8	500	アルミ製付き																																																																													
	排水管材料			(21.2.1) (表21.2.1) (21.3.3)																																																																															
	材 種	管の種類	管径	管形状 (接合方法)																																																																															
	・通心力鉄筋コンクリート管	外圧管 (1種・2種)		B形 (ゴム接合)																																																																															
	・硬質強化ビニル管	VP・VU																																																																																	
	・排水用リサイクル硬質強化ビニル管	REP・VU																																																																																	
	・コンクリート平板舗装 (22.8.2-3)																																																																																		
	種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材																																																																															
	・普通平板 (N)	・カー-平板 (C)	300角	60	砂																																																																														
	・洗出平板 (W)	・裏石平板 (S)			・モルタル																																																																														
	8 鏡	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">寸法 (mm)</th> <th colspan="2">厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>・図示</td> <td>・清掃・消毒</td> <td>5</td> <td>・図示</td> </tr> </table>	寸法 (mm)		厚さ (mm)		・図示	・清掃・消毒	5	・図示	27 視覚障害者用床タイル (誘導用及び注意喚起用床材)	<p>ブロックパターンは JIS T 9251 による</p> <p>色彩は黄色を原則とする</p> <p>屋 内 塩化ビニル製 ・磁器又はセラミックタイル (300・150) ・図示</p> <p>・レジンコンクリート製</p> <p>屋 外 レジンコンクリート製 ・磁器又はセラミックタイル (300・150) ・図示</p>	2 排水機及びびた	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">種 類</th> <th colspan="2">適用荷重</th> </tr> <tr> <td>・鉄製平ホールふた</td> <td>・図示</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・水封形</td> <td>・密閉形 (テーパー・バッキン式)</td> <td>・T-2用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・簡易型 (バッキン式)</td> <td>・中ふた付密閉形</td> <td>・T-6用</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・T-14用</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・T-20用</td> <td></td> </tr> </table>	種 類		適用荷重		・鉄製平ホールふた	・図示			・水封形	・密閉形 (テーパー・バッキン式)	・T-2用		・簡易型 (バッキン式)	・中ふた付密閉形	・T-6用				・T-14用				・T-20用		・インターロッキングブロック舗装 (22.8.2-3)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">種 類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>色及び表面加工・目地等</th> </tr> <tr> <td>標準ブロック</td> <td>・歩道部 80</td> <td></td> <td>標準品</td> </tr> <tr> <td>・透水性ブロック</td> <td>・歩道部 60</td> <td></td> <td>・誘導・注意喚起用ブロック</td> </tr> <tr> <td>・誘導・注意喚起用ブロック</td> <td></td> <td></td> <td>・目地目詰め</td> </tr> <tr> <td>・横生ブロック</td> <td>80・100</td> <td></td> <td>・モルタル目詰め</td> </tr> </table>	種 類		厚さ (mm)	色及び表面加工・目地等	標準ブロック	・歩道部 80		標準品	・透水性ブロック	・歩道部 60		・誘導・注意喚起用ブロック	・誘導・注意喚起用ブロック			・目地目詰め	・横生ブロック	80・100		・モルタル目詰め																							
	寸法 (mm)		厚さ (mm)																																																																																
	・図示	・清掃・消毒	5	・図示																																																																															
	種 類		適用荷重																																																																																
	・鉄製平ホールふた	・図示																																																																																	
	・水封形	・密閉形 (テーパー・バッキン式)	・T-2用																																																																																
	・簡易型 (バッキン式)	・中ふた付密閉形	・T-6用																																																																																
			・T-14用																																																																																
			・T-20用																																																																																
	種 類		厚さ (mm)	色及び表面加工・目地等																																																																															
	標準ブロック	・歩道部 80		標準品																																																																															
	・透水性ブロック	・歩道部 60		・誘導・注意喚起用ブロック																																																																															
・誘導・注意喚起用ブロック			・目地目詰め																																																																																
・横生ブロック	80・100		・モルタル目詰め																																																																																
9 表示標識	<p>衝突防止表示</p> <p>図示 (市販品 ステンレス製 径約30mm)</p> <p>(・両面・片面)</p> <p>・無し</p> <p>表示標識、案内用図記号については JIS Z 8210 による</p> <p>誘導標識、非常用出入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。</p>	28 旗竿	<p>旗竿</p> <p>地上高さ (m) ・6・8・10・12</p> <p>操作方法 ハンドル式・ロープ式</p> <p>固定方法 ・埋込式 ・ペース式 ・バンド式</p> <p>製造所</p>	3 埋戻し土	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">種 類</th> <th colspan="2">適用荷重</th> </tr> <tr> <td>・水封形</td> <td>・密閉形 (テーパー・バッキン式)</td> <td>・T-2用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・簡易型 (バッキン式)</td> <td>・中ふた付密閉形</td> <td>・T-6用</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・T-14用</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・T-20用</td> <td></td> </tr> </table>	種 類		適用荷重		・水封形	・密閉形 (テーパー・バッキン式)	・T-2用		・簡易型 (バッキン式)	・中ふた付密閉形	・T-6用				・T-14用				・T-20用		10 煙突成形タiling	<p>・煙突成形タiling材</p> <p>最高使用温度 650・400</p> <p>・キャストアルミ耐火材</p> <p>工 法 こて押さえ</p> <p>最高使用温度 400</p>	29 旗竿受金物	<p>材 種 ステンレス製 SUS304</p>	4 透透管及び透透機	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">種 類</th> <th colspan="2">適用荷重</th> </tr> <tr> <td>B種</td> <td></td> <td>(21.2.3)</td> <td>(表3.2.1)</td> </tr> </table>	種 類		適用荷重		B種		(21.2.3)	(表3.2.1)																																												
種 類		適用荷重																																																																																	
・水封形	・密閉形 (テーパー・バッキン式)	・T-2用																																																																																	
・簡易型 (バッキン式)	・中ふた付密閉形	・T-6用																																																																																	
		・T-14用																																																																																	
		・T-20用																																																																																	
種 類		適用荷重																																																																																	
B種		(21.2.3)	(表3.2.1)																																																																																
10 ブラインド	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">形 式</th> <th>種 類</th> <th>スラットの材質</th> <th>スラットの幅 (mm)</th> </tr> <tr> <td>・模型</td> <td>・ギヤ式</td> <td>○ロード式</td> <td>アルミニウム合金製</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>・操作棒式</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・縦型</td> <td>・1本操作コード</td> <td></td> <td>・アルミスラット</td> <td>・80</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・2本操作コード</td> <td></td> <td>・クロロスラット</td> <td>・100</td> </tr> </table>	形 式		種 類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)	・模型	・ギヤ式	○ロード式	アルミニウム合金製	25	・操作棒式					・縦型	・1本操作コード		・アルミスラット	・80		・2本操作コード		・クロロスラット	・100	30 フェンス	<p>・ビル設置エキスパンドフェンス</p> <p>・樹脂塗装メッシュフェンス</p> <p>・ガードフェンス (アクリル系樹脂静電帯電体塗装)</p> <p>・図示による</p>	3 埋戻し土	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">種 類</th> <th colspan="2">適用荷重</th> </tr> <tr> <td>B種</td> <td></td> <td>(21.2.3)</td> <td>(表3.2.1)</td> </tr> </table>	種 類		適用荷重		B種		(21.2.3)	(表3.2.1)	12 ロールスクリーン	<p>・シルキーS(タチカワ同等品)</p> <p>防火性能 有り</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">装 置</th> <th colspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>電動</td> <td>手引</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所		装 置		備 考				電動	手引			31 屋外掲示板	<p>照明器具 有り・無し</p> <p>施 錠 有り・無し</p> <p>製造所</p>	11 ブロック舗装	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状								
形 式		種 類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)																																																																															
・模型	・ギヤ式	○ロード式	アルミニウム合金製	25																																																																															
・操作棒式																																																																																			
・縦型	・1本操作コード		・アルミスラット	・80																																																																															
	・2本操作コード		・クロロスラット	・100																																																																															
種 類		適用荷重																																																																																	
B種		(21.2.3)	(表3.2.1)																																																																																
施工箇所		装 置		備 考																																																																															
		電動	手引																																																																																
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
12 カーテン	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">形 式</th> <th colspan="2">装 置</th> <th colspan="2">ひだの種類</th> <th>性 能</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・守衛室</td> <td></td> <td>片引</td> <td>引分</td> <td>電動</td> <td>ひも引</td> <td>手引</td> <td></td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所		形 式		装 置		ひだの種類		性 能	備 考	・守衛室		片引	引分	電動	ひも引	手引		1.5		32 車止め支柱	<p>ステンレス製 (上下式鎖内蔵型) 径114.3mm t=2.5mm H=GL+700mm</p> <p>スプリング付 ・スプリング無し</p>	22 舗装工事	1 盛り土に用いる材料	<p>・A種 B種 ・C種 ・D種 (22.2.3) (表3.2.1)</p>	12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状																																				
施工箇所		形 式		装 置		ひだの種類		性 能	備 考																																																																										
・守衛室		片引	引分	電動	ひも引	手引		1.5																																																																											
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
14 カーテンレール	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">材 種</th> <th colspan="2">形 式</th> <th colspan="2">装 置</th> <th colspan="2">ひだの種類</th> <th>性 能</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・アルミニウム製</td> <td>・ステンレス製 (W)</td> <td>○片引き</td> <td>・引分け</td> <td>電動</td> <td>ひも引</td> <td>手引</td> <td></td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> </table>	材 種		形 式		装 置		ひだの種類		性 能	備 考	・アルミニウム製	・ステンレス製 (W)	○片引き	・引分け	電動	ひも引	手引		1.5		33 家具	<p>材質 ・図示</p> <p>形状・寸法 図示による</p> <p>ホルムアルデヒドの放数量 規制対象外 ・第三種 ・図示</p>	2 遮断層及び凍上抑制層の材料	<p>・遮断層 川砂、海砂又は良質な山砂</p> <p>厚さは図示</p> <p>・凍上抑制層 再生クラッシュラン ・クラッシュラン 切り込み砂利 ・砂</p> <p>厚さは図示</p>	12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状																																					
材 種		形 式		装 置		ひだの種類		性 能	備 考																																																																										
・アルミニウム製	・ステンレス製 (W)	○片引き	・引分け	電動	ひも引	手引		1.5																																																																											
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
15 ブラインドボックス及びカーテンボックス	<p>・市販品 (アルミニウム製 押し出し型材)</p> <p>溝幅×深さ (mm) ・90×150 120×80 120×150 150×80</p> <p>色 彩 B-1 ・B-2 (プラウ系 ・ブラック ・スタンカラー)</p> <p>・図示 (集成材 (120×100×25 SOP埋り))</p>	34 エキスパンション・ジョイント金物	<p>材質 ・アルミ ・ステンレス</p> <p>クリアランス ・50 ・100 ・150</p> <p>耐火性能 ・有り () ・無し</p> <p>防水型 適用する ・適用しない</p>	3 路床安定処理	<p>添加材料による安定処理 (22.2.2-3) (表22.2.2)</p> <p>種類 ・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種</p> <p>・生石灰 () ・消石灰 ()</p> <p>添加量 kg/m (費率 CBR 5以上)</p>	12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状																																																									
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
16 耐震スリット	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">方 向</th> <th>タイ プ</th> <th>耐火性能</th> <th>防水性能</th> </tr> <tr> <td>・垂直方向</td> <td></td> <td>完全 (金貫通型) スリット</td> <td>・耐火型</td> <td>・有り</td> </tr> <tr> <td>・水平方向</td> <td></td> <td></td> <td>・非耐火型</td> <td>・無し</td> </tr> </table>	方 向		タイ プ	耐火性能	防水性能	・垂直方向		完全 (金貫通型) スリット	・耐火型	・有り	・水平方向			・非耐火型	・無し	35 建築物緑化	<p>屋上緑化システム</p> <p>・管理方法による区分 ・省管理型</p> <p>質量の上限値 () kg/m²</p> <p>かん水装置 ・設ける (工事区分は図示)</p> <p>透水管、保水層及び排水層等</p> <p>保水層及び排水層の鉛直方向の排水性能: 2.0 L/m²・h以上</p> <p>耐荷重性能</p> <p>省管理型: 3×10 N/m²以上の載荷重で異常のないこと、</p> <p>耐根層の材料</p> <p>合成樹脂耐根シート (厚さ3mm以上) 又は抗根性とする (耐根性の実績を有すること)</p> <p>植込み用土 製造所の仕様による ・ストレーtrainマット 7mm (ミズシマ同等品)</p> <p>植栽の種類 製造所の指定するものとする</p> <p>・管理方法による区分 ・管理型</p>	4 路床土の支持力試験	<p>行う (乱した土・乱さない土) (22.2.5)</p>	12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状																																										
方 向		タイ プ	耐火性能	防水性能																																																																															
・垂直方向		完全 (金貫通型) スリット	・耐火型	・有り																																																																															
・水平方向			・非耐火型	・無し																																																																															
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
17 止水板	<p>形状 ・設置式 ・壁張り式 ・差込式</p> <p>寸 法</p> <p>製造所</p>	36 消火器・消火器ボックス	<p>・消火器 ABC10型 (1)本</p> <p>・消火器ボックス (スタンド共) (1)箇所 ・全埋タイプ ()箇所 ・KS-PF101 (内部)</p> <p>・屋外用ボックス (1)箇所</p>	5 路床締め程度の試験	<p>行う (22.2.5)</p>	12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状																																																									
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
18 天井吊り	<p>材 質 アルミニウム製 (懸吊タイプ ・目地タイプ) ○450角 ・600角 ・清掃・消毒</p> <p>・設置 1箇所</p> <p>材 質 アルミニウム製 ・ステンレス製 (受け棒 アルミ製 ・ステンレス製) 600角 ・清掃・消毒</p>	37 郵便受	<p>・KS-H6501S-L-NG (特-カ)同等品)</p>	6 路床材料	<p>再生クラッシュラン (RC-40)</p> <p>・クラッシュラン (C-40) 又はクラッシュランスラグ (CS-40)</p> <p>透水性アスファルト舗装にもちいる場合は透水性の高いもの</p>	12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状																																																									
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
19 鋼製書架及び物品櫃	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">種 類</th> <th>規格等</th> <th>耐荷重による種類</th> </tr> <tr> <td>・鋼製書架</td> <td>JIS S 1039の規格による</td> <td></td> <td>水平荷重 又は 水平荷重</td> </tr> <tr> <td>・鋼製物品櫃</td> <td>JIS S 1040の規格による</td> <td></td> <td>1種・2種・3種</td> </tr> </table>	種 類		規格等	耐荷重による種類	・鋼製書架	JIS S 1039の規格による		水平荷重 又は 水平荷重	・鋼製物品櫃	JIS S 1040の規格による		1種・2種・3種	38 宣言札	<p>50×200×5 771種板 支持金物 ○25φ以上 30φ印刷 ・取外し・清掃・再取付</p> <p>・150×150×5 771種板 支持金物 ○25φ以上 30φ印刷</p>	7 アスファルト舗装	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">舗装の種類</th> <th colspan="2">車道部の基層</th> <th colspan="2">カラー舗装の種類</th> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>カラー舗装</td> <td>舗料混入加熱アスファルト混合物</td> </tr> <tr> <td>・カラー舗装</td> <td>無し・有り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カラー舗装の骨格骨材</td> <td>・有色骨材 (焼成)</td> <td>・有色骨材 (樹脂被覆)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルト</td> <td>再生アスファルト</td> <td>・ストレーtrainアスファルト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類		アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物	・カラー舗装	無し・有り					カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)				アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト				12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状															
種 類		規格等	耐荷重による種類																																																																																
・鋼製書架	JIS S 1039の規格による		水平荷重 又は 水平荷重																																																																																
・鋼製物品櫃	JIS S 1040の規格による		1種・2種・3種																																																																																
舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類																																																																															
アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物																																																																														
・カラー舗装	無し・有り																																																																																		
カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)																																																																																	
アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト																																																																																	
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
20 鋼製書架及び物品櫃	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">種 類</th> <th>規格等</th> <th>耐荷重による種類</th> </tr> <tr> <td>・鋼製書架</td> <td>JIS S 1039の規格による</td> <td></td> <td>水平荷重 又は 水平荷重</td> </tr> <tr> <td>・鋼製物品櫃</td> <td>JIS S 1040の規格による</td> <td></td> <td>1種・2種・3種</td> </tr> </table>	種 類		規格等	耐荷重による種類	・鋼製書架	JIS S 1039の規格による		水平荷重 又は 水平荷重	・鋼製物品櫃	JIS S 1040の規格による		1種・2種・3種	39 クリーンロッカー	<p>455×515×1730 QLK-Z55(コヨ)同等品 既設設置処分共</p>	8 コンクリート舗装	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">舗装の種類</th> <th colspan="2">車道部の基層</th> <th colspan="2">カラー舗装の種類</th> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>カラー舗装</td> <td>舗料混入加熱アスファルト混合物</td> </tr> <tr> <td>・カラー舗装</td> <td>無し・有り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カラー舗装の骨格骨材</td> <td>・有色骨材 (焼成)</td> <td>・有色骨材 (樹脂被覆)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルト</td> <td>再生アスファルト</td> <td>・ストレーtrainアスファルト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類		アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物	・カラー舗装	無し・有り					カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)				アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト				12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状															
種 類		規格等	耐荷重による種類																																																																																
・鋼製書架	JIS S 1039の規格による		水平荷重 又は 水平荷重																																																																																
・鋼製物品櫃	JIS S 1040の規格による		1種・2種・3種																																																																																
舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類																																																																															
アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物																																																																														
・カラー舗装	無し・有り																																																																																		
カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)																																																																																	
アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト																																																																																	
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
21 かざ箱	<p>市販品</p> <p>形 式 ・20組用 ・60組用 ・120組用 ・40組用 KB-20E (大建プラスチック同等品)</p> <p>・携帯用 ・固定用 ・携帯、固定兼用 (固定位置は監督員の指定する場所とする)</p>	40 乾燥塔	<p>・図示 (位置は打ち合わせによる)</p>	9 透水性舗装	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">舗装の種類</th> <th colspan="2">車道部の基層</th> <th colspan="2">カラー舗装の種類</th> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>カラー舗装</td> <td>舗料混入加熱アスファルト混合物</td> </tr> <tr> <td>・カラー舗装</td> <td>無し・有り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カラー舗装の骨格骨材</td> <td>・有色骨材 (焼成)</td> <td>・有色骨材 (樹脂被覆)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルト</td> <td>再生アスファルト</td> <td>・ストレーtrainアスファルト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類		アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物	・カラー舗装	無し・有り					カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)				アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト				12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状																											
舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類																																																																															
アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物																																																																														
・カラー舗装	無し・有り																																																																																		
カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)																																																																																	
アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト																																																																																	
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
22 くつきマット	<p>市販品</p> <p>材 質 ・塩化ビニル製 (コイル状 ステンレス製受棒) ・ビニル製 (ステンレス製受棒)</p> <p>・硬質アルミニウム製 (受棒とも) ・ステンレス製 (受棒とも)</p> <p>・フレッシュユママット 7mm (ミズシマ同等品)</p>			10 排水性舗装	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">舗装の種類</th> <th colspan="2">車道部の基層</th> <th colspan="2">カラー舗装の種類</th> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>カラー舗装</td> <td>舗料混入加熱アスファルト混合物</td> </tr> <tr> <td>・カラー舗装</td> <td>無し・有り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カラー舗装の骨格骨材</td> <td>・有色骨材 (焼成)</td> <td>・有色骨材 (樹脂被覆)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルト</td> <td>再生アスファルト</td> <td>・ストレーtrainアスファルト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類		アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物	・カラー舗装	無し・有り					カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)				アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト				12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状																											
舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類																																																																															
アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物																																																																														
・カラー舗装	無し・有り																																																																																		
カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)																																																																																	
アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト																																																																																	
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
23 洗し台ユニット他	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">種 類</th> <th>寸法 (L= mm)</th> <th>適用内容</th> <th>規格・品質等</th> </tr> <tr> <td>・洗し台</td> <td>1200 ・1500 ・1800</td> <td></td> <td>トラップ付き</td> <td>B L製品 又は B Lに準ずる仕様、B L同等品</td> </tr> <tr> <td>・コンロ台</td> <td>600 ・700</td> <td></td> <td>バックガード 有り</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・つり戸棚</td> <td>1200 ・1400 ・1500</td> <td></td> <td></td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・水切り棚</td> <td>1200 ・900</td> <td></td> <td>ステンレス製 1段式</td> <td>市販品</td> </tr> </table>	種 類		寸法 (L= mm)	適用内容	規格・品質等	・洗し台	1200 ・1500 ・1800		トラップ付き	B L製品 又は B Lに準ずる仕様、B L同等品	・コンロ台	600 ・700		バックガード 有り	・図示	・つり戸棚	1200 ・1400 ・1500			・図示	・水切り棚	1200 ・900		ステンレス製 1段式	市販品				10 排水性舗装	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">舗装の種類</th> <th colspan="2">車道部の基層</th> <th colspan="2">カラー舗装の種類</th> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>カラー舗装</td> <td>舗料混入加熱アスファルト混合物</td> </tr> <tr> <td>・カラー舗装</td> <td>無し・有り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カラー舗装の骨格骨材</td> <td>・有色骨材 (焼成)</td> <td>・有色骨材 (樹脂被覆)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルト</td> <td>再生アスファルト</td> <td>・ストレーtrainアスファルト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類		アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物	・カラー舗装	無し・有り					カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)				アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト				12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状	
種 類		寸法 (L= mm)	適用内容	規格・品質等																																																																															
・洗し台	1200 ・1500 ・1800		トラップ付き	B L製品 又は B Lに準ずる仕様、B L同等品																																																																															
・コンロ台	600 ・700		バックガード 有り	・図示																																																																															
・つり戸棚	1200 ・1400 ・1500			・図示																																																																															
・水切り棚	1200 ・900		ステンレス製 1段式	市販品																																																																															
舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類																																																																															
アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物																																																																														
・カラー舗装	無し・有り																																																																																		
カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)																																																																																	
アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト																																																																																	
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
24 屋内掲示板	<p>枠の材質 アルミニウム製 ・木枠</p> <p>枠塗装 ・SOP</p> <p>表面の材質 塩化ビニルシート張り ・標示板用クロス</p> <p>押線 ・無 ・有</p> <p>木脚線組 縦@910横@450以下 ラワン合板T2<5></p>			10 排水性舗装	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">舗装の種類</th> <th colspan="2">車道部の基層</th> <th colspan="2">カラー舗装の種類</th> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>カラー舗装</td> <td>舗料混入加熱アスファルト混合物</td> </tr> <tr> <td>・カラー舗装</td> <td>無し・有り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カラー舗装の骨格骨材</td> <td>・有色骨材 (焼成)</td> <td>・有色骨材 (樹脂被覆)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルト</td> <td>再生アスファルト</td> <td>・ストレーtrainアスファルト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類		アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物	・カラー舗装	無し・有り					カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)				アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト				12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状																											
舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類																																																																															
アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物																																																																														
・カラー舗装	無し・有り																																																																																		
カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)																																																																																	
アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト																																																																																	
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	
25 洗面カウンター	<p>材 種 ・メラミン樹脂化粧板張り (心材:集成材) ・人工大理石 ・図示</p> <p>奥行 (mm) ・約450 ・約600</p>			10 排水性舗装	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">舗装の種類</th> <th colspan="2">車道部の基層</th> <th colspan="2">カラー舗装の種類</th> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>無し・有り</td> <td>カラー舗装</td> <td>舗料混入加熱アスファルト混合物</td> </tr> <tr> <td>・カラー舗装</td> <td>無し・有り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カラー舗装の骨格骨材</td> <td>・有色骨材 (焼成)</td> <td>・有色骨材 (樹脂被覆)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルト</td> <td>再生アスファルト</td> <td>・ストレーtrainアスファルト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類		アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物	・カラー舗装	無し・有り					カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)				アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト				12 路面標示用塗料	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">JIS K 5665 (図面標示用塗料) による</th> </tr> <tr> <th>種 類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td></td> </tr> </table>	JIS K 5665 (図面標示用塗料) による				種 類	施工	適用	色	・1種	常温	液状	白	・1種	加熱			・3種1号	溶融	粉体状																											
舗装の種類		車道部の基層		カラー舗装の種類																																																																															
アスファルト舗装	無し・有り	無し・有り	無し・有り	カラー舗装	舗料混入加熱アスファルト混合物																																																																														
・カラー舗装	無し・有り																																																																																		
カラー舗装の骨格骨材	・有色骨材 (焼成)	・有色骨材 (樹脂被覆)																																																																																	
アスファルト	再生アスファルト	・ストレーtrainアスファルト																																																																																	
JIS K 5665 (図面標示用塗料) による																																																																																			
種 類	施工	適用	色																																																																																
・1種	常温	液状	白																																																																																
・1種	加熱																																																																																		
・3種1号	溶融	粉体状																																																																																	

改修前



1階平面図 S=1/100

改修後



1階平面図 S=1/100

MEMO



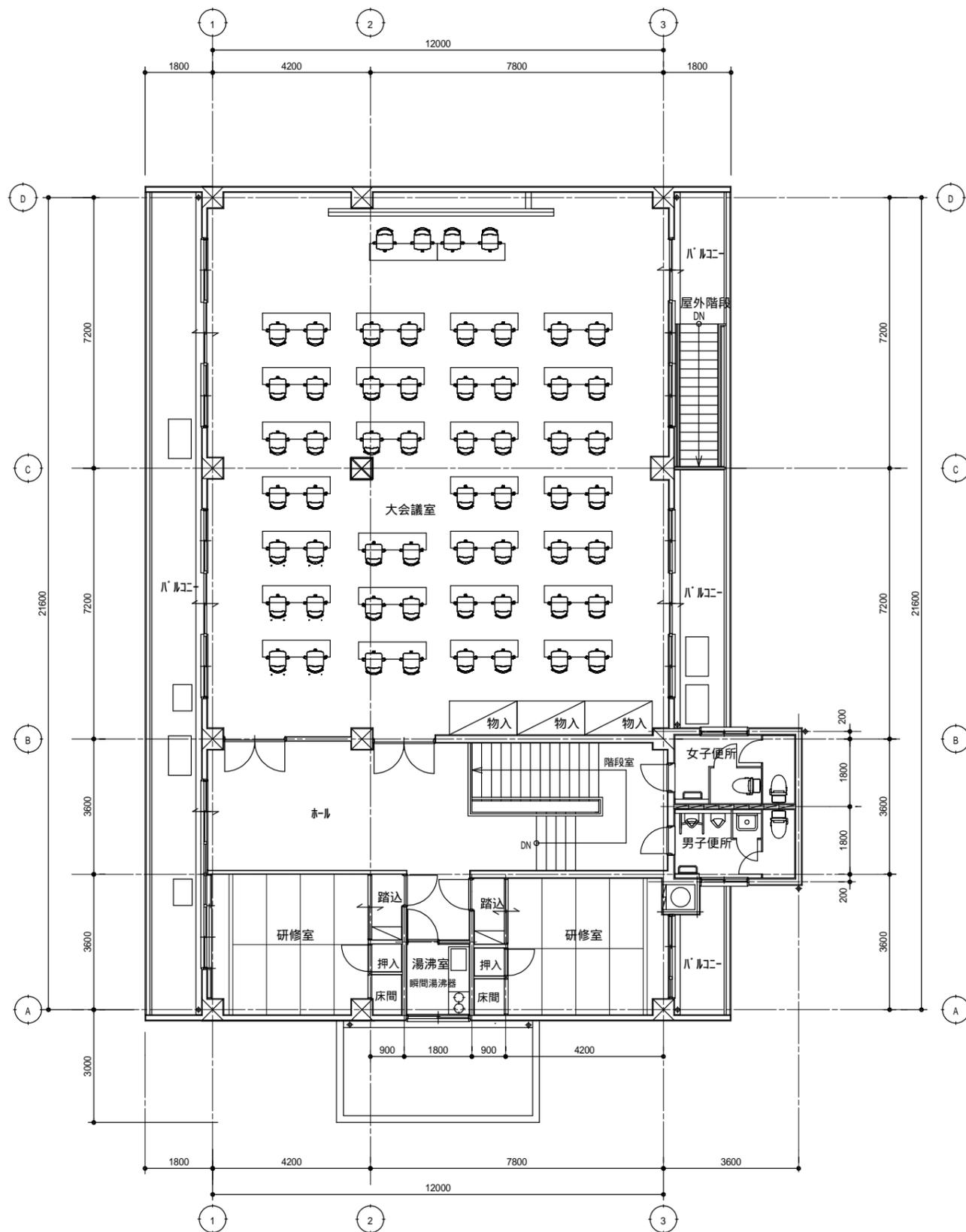
有限会社 永井一級建築士事務所
 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472
 広島県知事登録 (19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808

図面名 1階平面図
 縮尺 S=1/100 製作日

工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図
 1級建築士 永井秀昭 No. A - 6

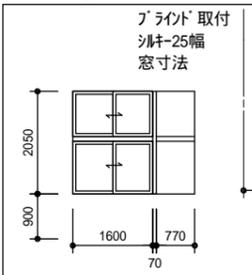
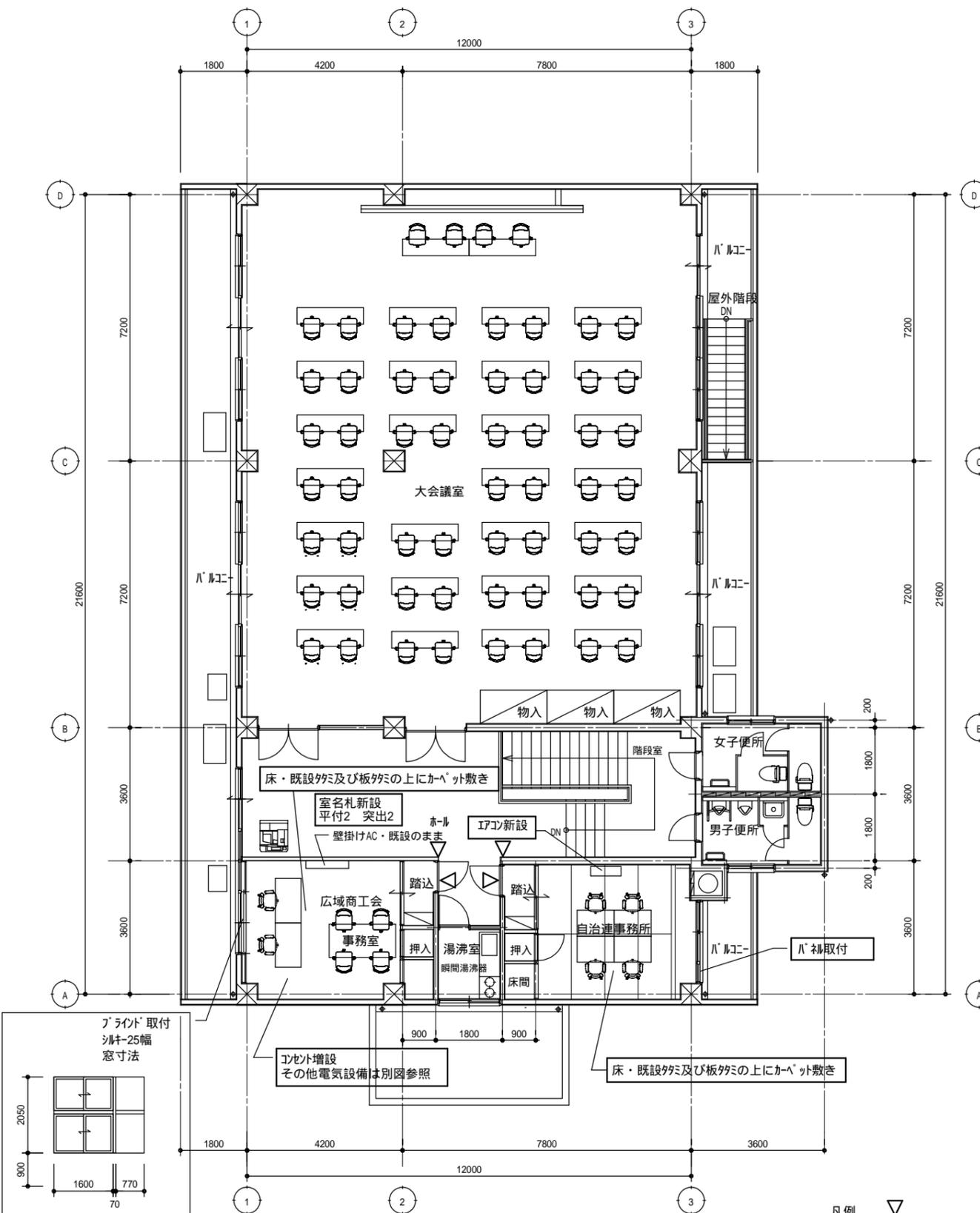
凡例
 △ 室名札新設
 突出8か所

改修前



2階平面図 S=1/100

改修後



凡例
▽
室名札新設
平付2 突出2

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472
広島県知事登録 (19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808

図面名 2階平面図

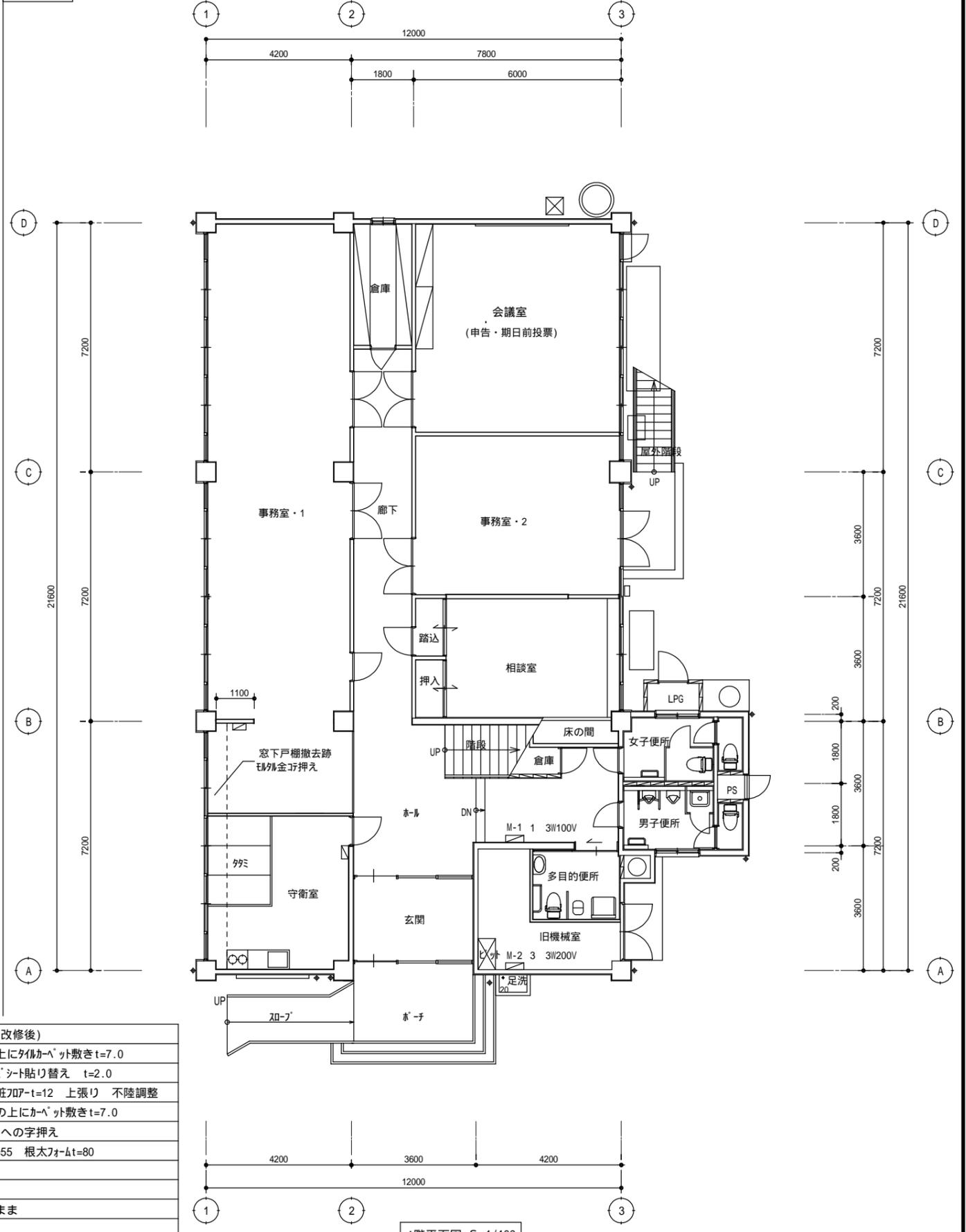
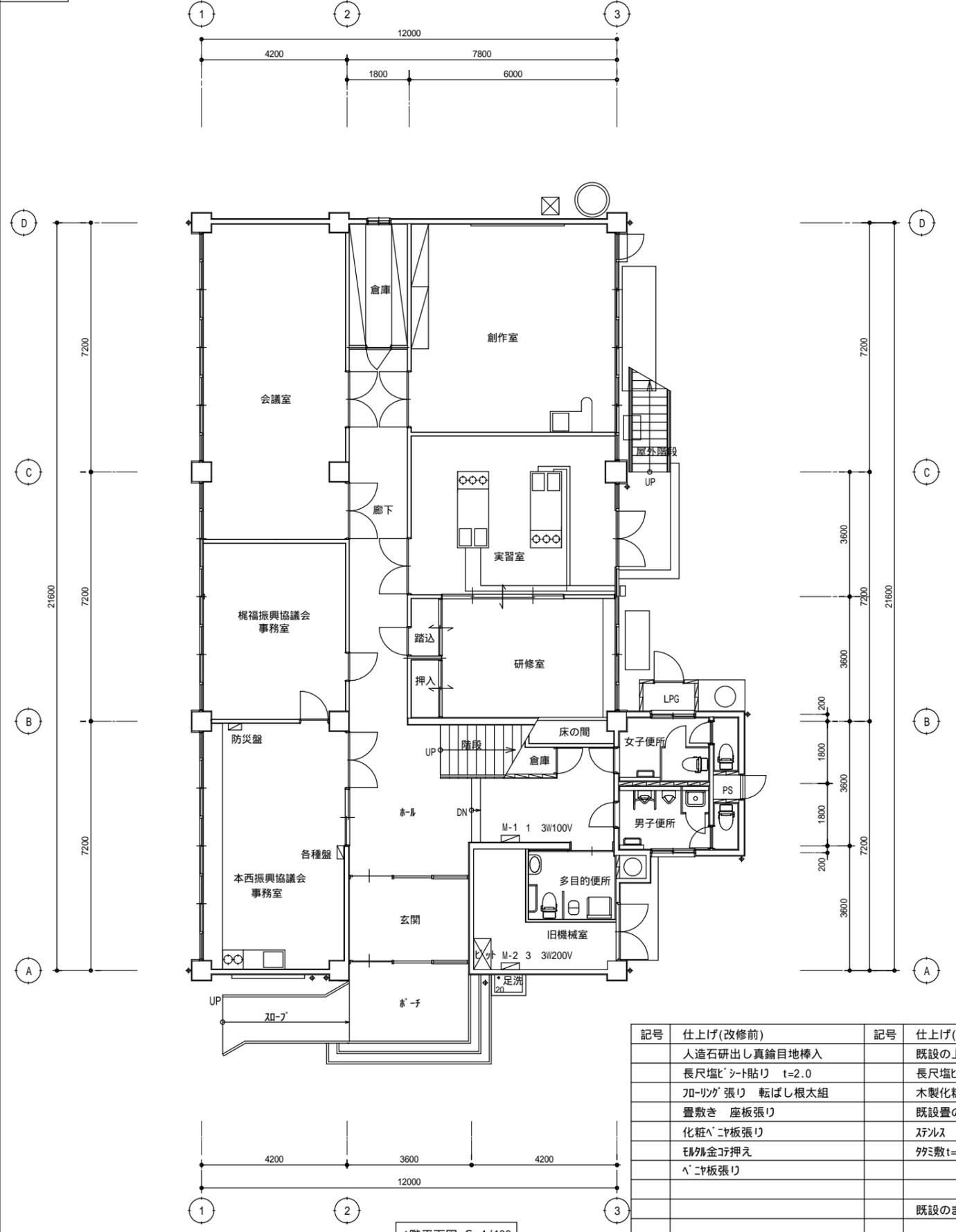
縮尺 S=1/100 製作日

工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

1級建築士 永井秀昭 No. A - 7
第111572号

改修前

改修後

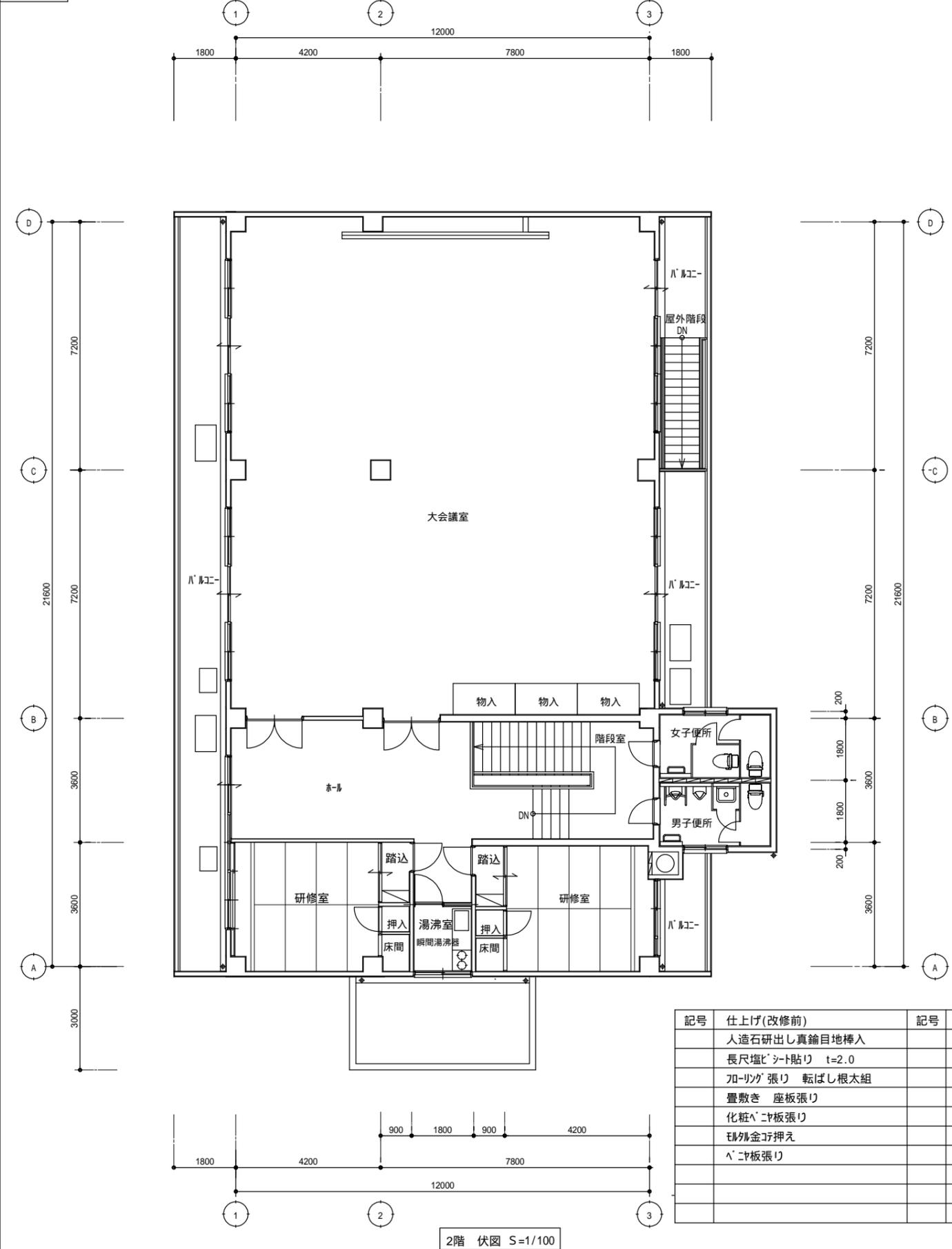


記号	仕上げ(改修前)	記号	仕上げ(改修後)
	人造石研出し真鍮目地棒入		既設の上にタイルカーペット敷きt=7.0
	長尺塩ビシート貼り t=2.0		長尺塩ビシート貼り替え t=2.0
	フローリング張り 転ばし根太組		木製化粧フローリングt=12 上張り 不陸調整
	畳敷き 座板張り		既設置の上にかべット敷きt=7.0
	化粧ビニル板張り		ステンレスへの字押え
	珪藻土金網押え		タタミ敷t=55 根太フォームt=80
	ビニル板張り		
			既設のまま

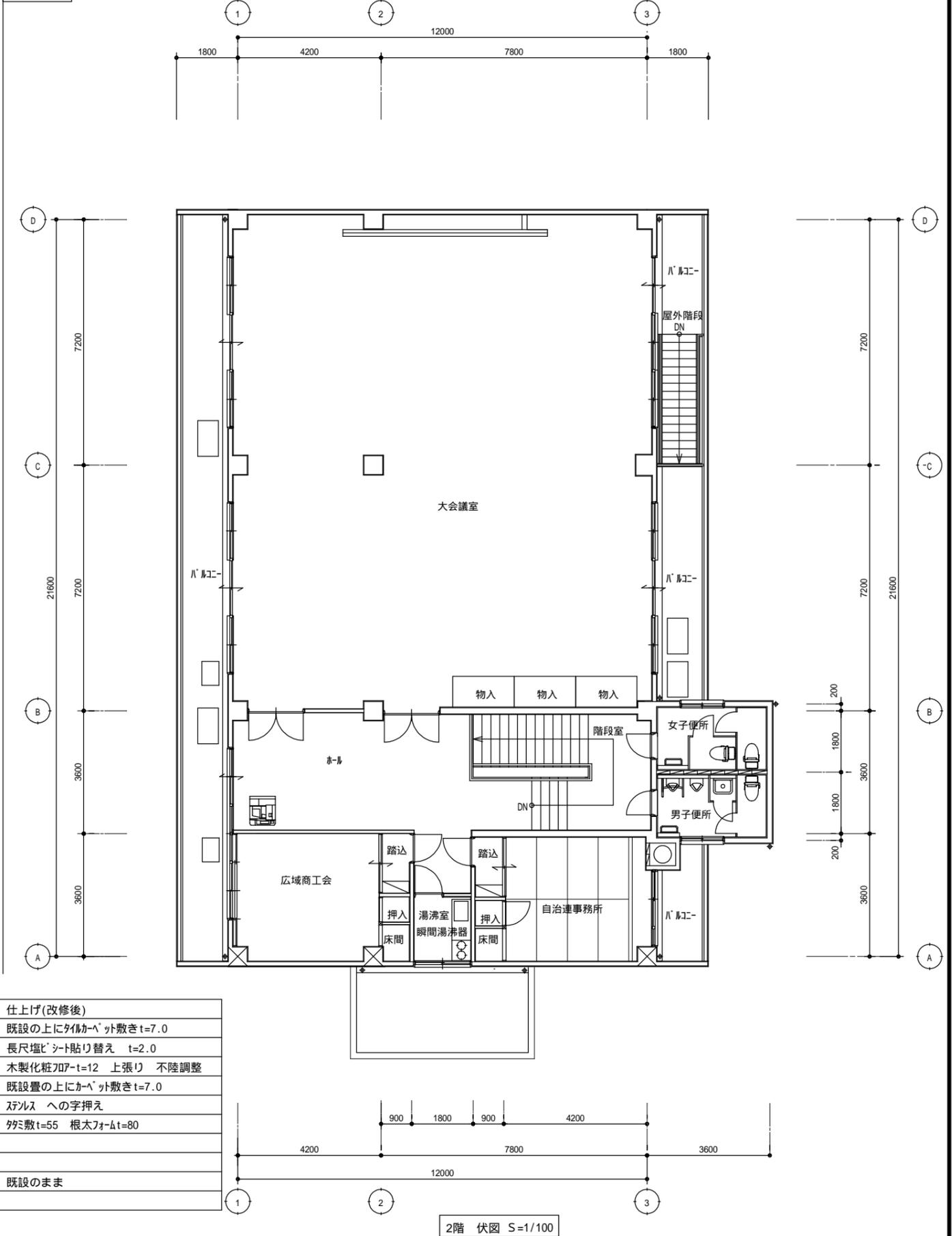
1階平面図 S=1/100

1階平面図 S=1/100

改修前



改修後

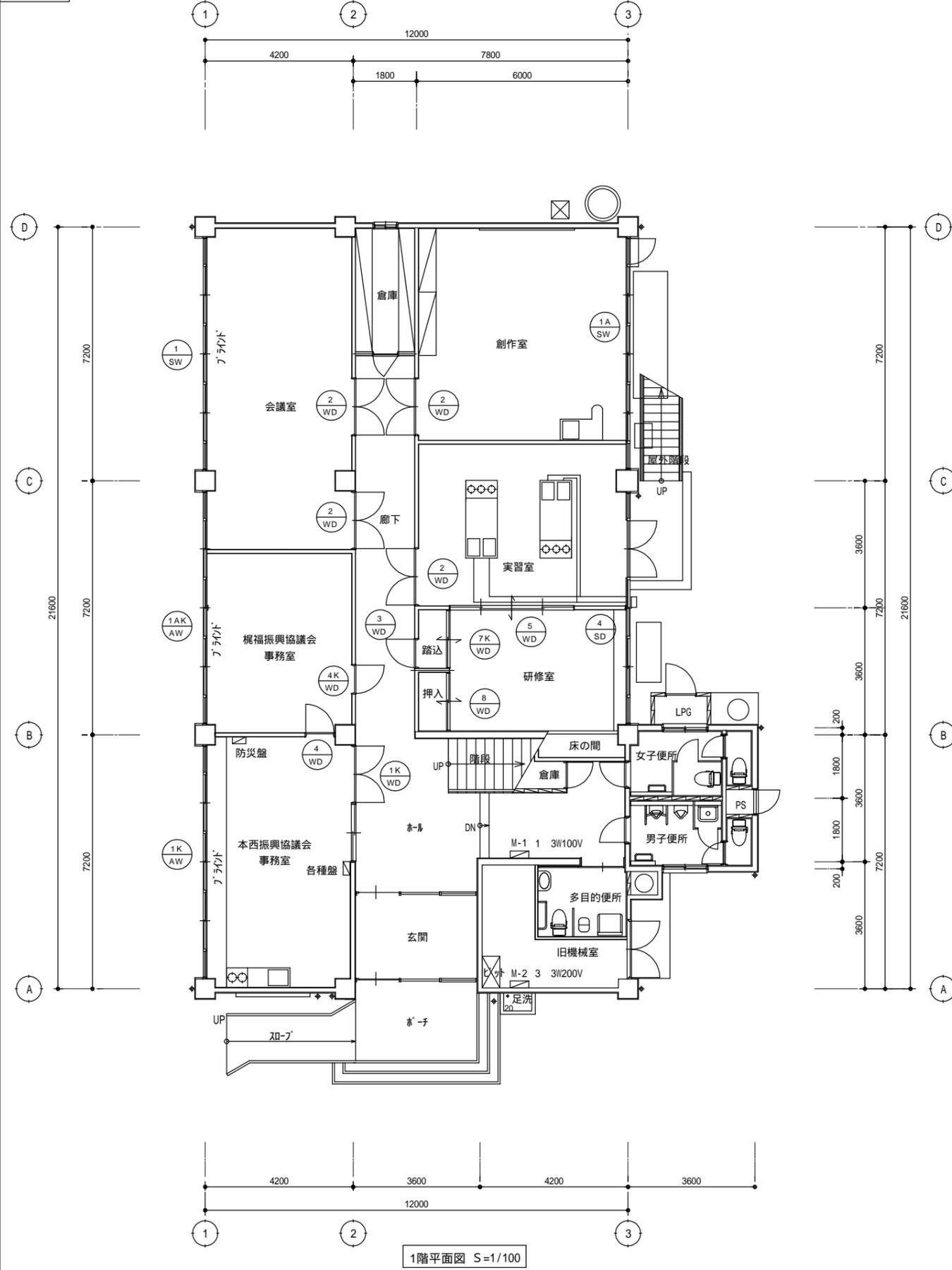


記号	仕上げ(改修前)	記号	仕上げ(改修後)
	人造石研出し真鍮目地棒入		既設の上にかべ'ット敷き t=7.0
	長尺塩ビシート貼り t=2.0		長尺塩ビシート貼り替え t=2.0
	フローリング張り 転ばし根太組		木製化粧ドア t=12 上張り 不陸調整
	畳敷き 座板張り		既設置の上にかべ'ット敷き t=7.0
	化粧'ニヤ板張り		スチルス Hの字押え
	珪藻石金押し		タタ敷 t=55 根太フォーム t=80
	'ニヤ板張り		
			既設のまま

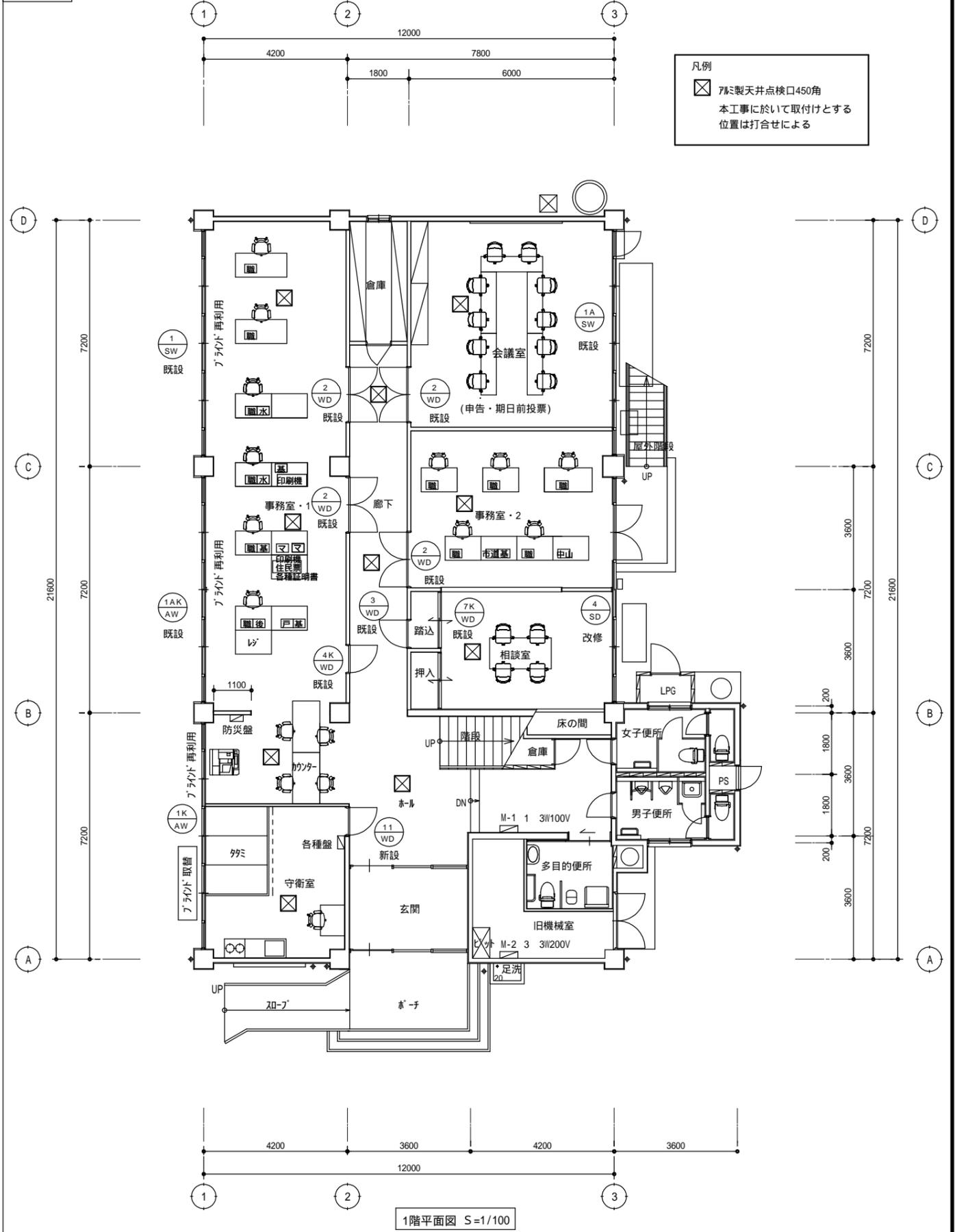
2階 伏図 S=1/100

2階 伏図 S=1/100

改修前



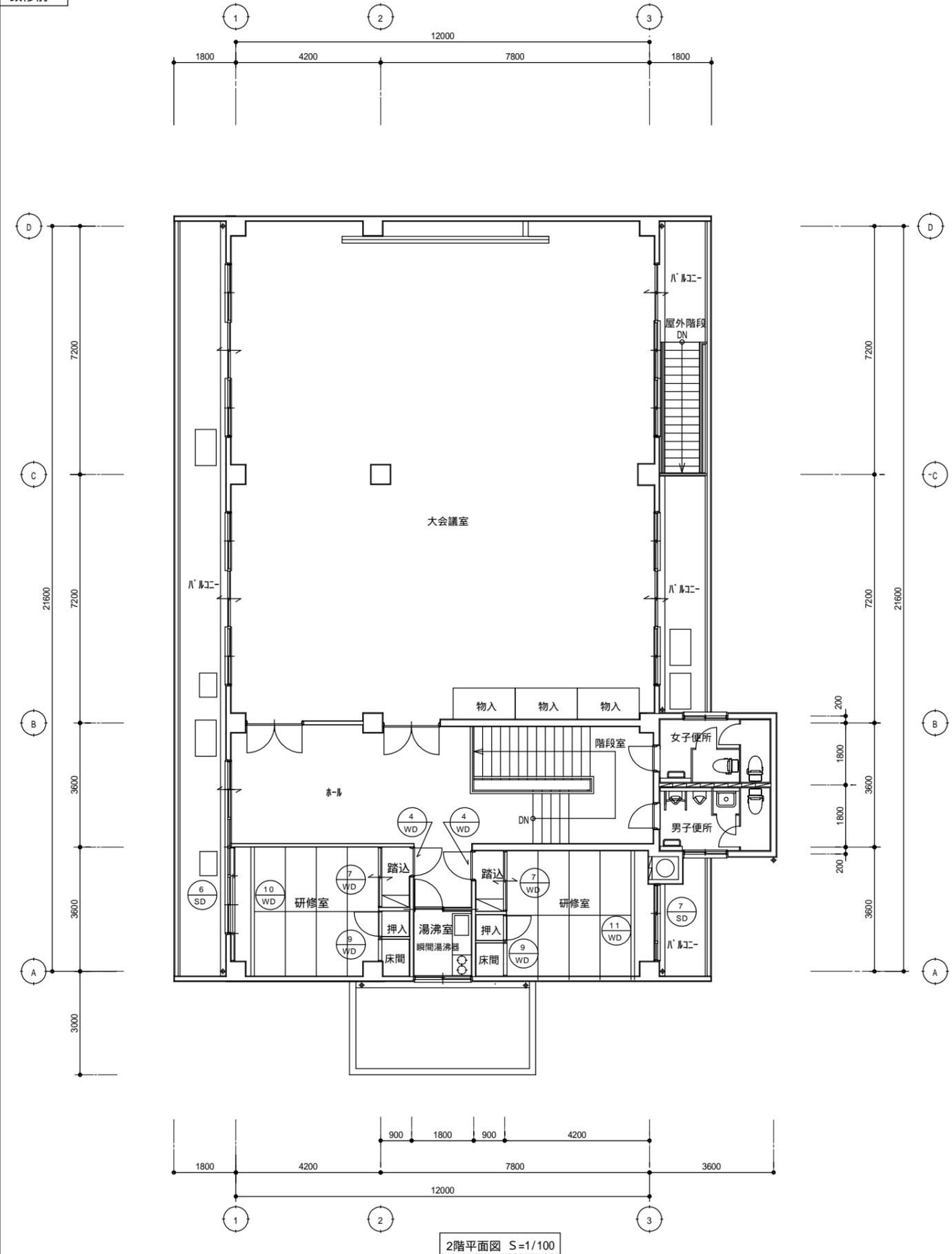
改修後



凡例
 ☒ 7/8に製天井点検口450角
 本工事に於いて取付けとする
 位置は打合せによる

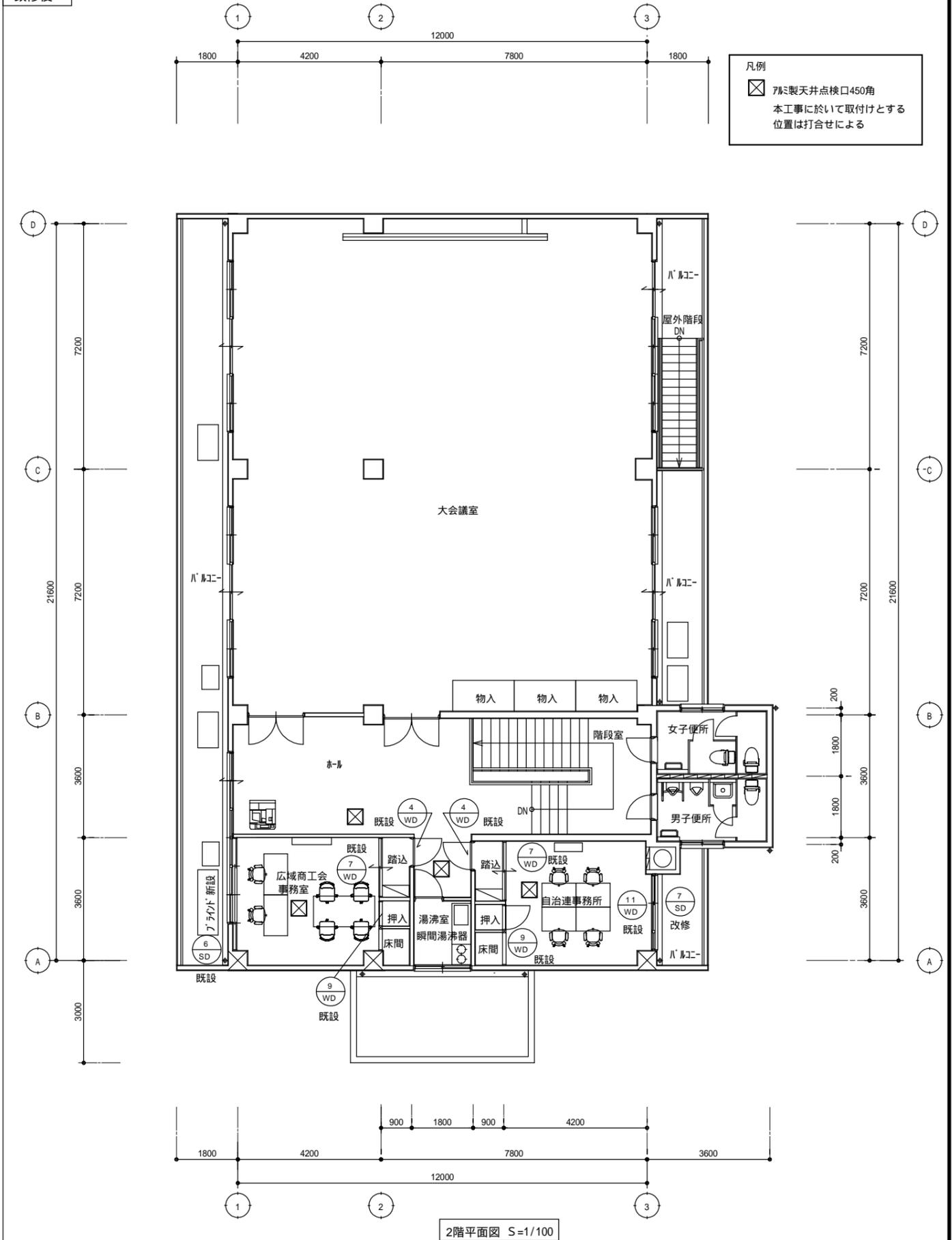
MEMO	有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 (19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808		図面名 1階建具配置図 天井点検口	工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図
	縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 永井秀昭	No. A - 10

改修前



2階平面図 S=1/100

改修後



2階平面図 S=1/100

凡例
 ☒ 天板天井点検口450角
 本工事に於いて取付けとする
 位置は打合せによる

MEMO

有限会社 永井一級建築士事務所
 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472
 広島県知事登録 (19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808

図面名 2階建具配置図 天井点検口
 縮尺 S=1/100 製作日

工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図
 1級建築士 永井秀昭
 第111572号 No. A - 11

建具リスト 1

記号	数量	11 WD	新設	1ヶ所	1K WD	撤去	1K AW	改修	1AK AW	既設のまま	1 SW	既設のまま	1A SW	既設のまま
姿 図														
型 式		片開きフック戸			両開きフック戸		FIX・引違い連窓 加'-工法にて取替え		FIX・引違い連窓 加'-工法にて取替え		FIX、引違い連窓		FIX、引違い連窓、アルミ片開き戸ドア	
取付場所		1階 宿直室～廊下			1階 本西振興協議会事務室～廊下		1階 本西振興協議会事務室		1階 梶福振興協議会事務室		1階 会議室		1階 創作室・実習室	
枠見込 仕上		40 プリット合板(3方枠・集成材)			40 板り合板(小口部はOP塗装仕上げ)		70 アルミ材-		70 アルミ材-		80 スチールSOP		80 スチールSOP	
硝子							透明t=5		透明t=5		透明t=3		透明t=3	
建具金物		シリダ-錠・DC・戸当り・丁番・アルミ固定カ'列他									ルセト・水切り・アングル・可動網戸		ルセト・水切り・アングル・可動網戸・シリダ-錠	
備考		メ-カ標準金物一式			メ-カ標準金物一式		メ-カ標準金物一式		メ-カ標準金物一式		メ-カ標準金物一式		メ-カ標準金物一式	
記号	数量	4 SD	改修		6 SD	既設のまま	7 SD	改修	2 WD	既設のまま	3 WD	既設のまま	4 WD	1階 1ヶ所撤去 その他既設のまま
姿 図														
型 式		FIX、引違い窓、中抜き両開きフック戸			FIX、引違い連段窓		FIX、引違い連段窓		両開きフック戸		片開きフック戸		片開きフック戸	
取付場所		1階 実習室・研修室			2階 ホール・研修室		2階 研修室		1階 会議室・創作室・実習室		1階 研修室～廊下		1階 梶福振興協議会事務室～本西振興協議会事務室 2階 研修室～廊下	
枠見込 仕上		80 スチールSOP			80 SOP		80 SOP		40 板り合板(小口部はOP塗装仕上げ)		40 板り合板(小口部はOP塗装仕上げ)		40 板り合板(小口部はOP塗装仕上げ)	
硝子		透明t=3			透明t=3		透明t=3							
建具金物		握り玉シリダ-錠・DC・フッ素落し ルセト・水切り・アングル・可動網戸			ルセト・水切り・アングル・ル'-ス・可動網戸		ルセト・水切り・アングル・ル'-ス・可動網戸		シリダ-錠・DC・戸当り・フッ素落し・ビ'ボ'ッピン'		シリダ-錠・DC・戸当り・ビ'ボ'ッピン'		シリダ-錠・DC・戸当り・ビ'ボ'ッピン'	
備考		メ-カ標準金物一式			メ-カ標準金物一式		メ-カ標準金物一式		メ-カ標準金物一式		メ-カ標準金物一式		メ-カ標準金物一式	
記号	数量	4K WD	既設のまま		5 WD	撤去の上、間仕切り壁新設	7 WD	既設のまま	7K WD	既設のまま	8 WD	既設のまま	9 WD	既設のまま
姿 図														
型 式		片開きフック戸			4枚引き違い戸襖		引き違い戸襖		引き違い戸襖		引き違い戸襖		片引き襖	
取付場所		1階 梶福振興協議会事務室～廊下			1階 研修室～実習室		2階 研修室～廊下		1階 研修室～廊下		2階 研修室～廊下		2階 研修室～押入	
枠見込 仕上		40 板り合板(小口部はOP塗装仕上げ)			桑縁 化粧合板・鳥の子紙		桑縁 化粧合板・鳥の子紙		30 桑縁 鳥の子紙		桑縁 化粧合板・鳥の子紙		桑縁 鳥の子紙	
硝子		既設3方枠・塗り替え(OP)												
建具金物		バ'-ド'錠・DC・丁番・戸当り・補強プレート 標準金物一式			引手・レ'-ル・戸車他				引手・レ'-ル・戸車他		引手・レ'-ル・戸車他		引手・ラ'-チ・丁番他	
備考		メ-カ標準金物一式			メ-カ標準金物一式		標準金物一式		標準金物一式		標準金物一式		標準金物一式	

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472
広島県知事登録 (19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808

図面名 建具リスト 1

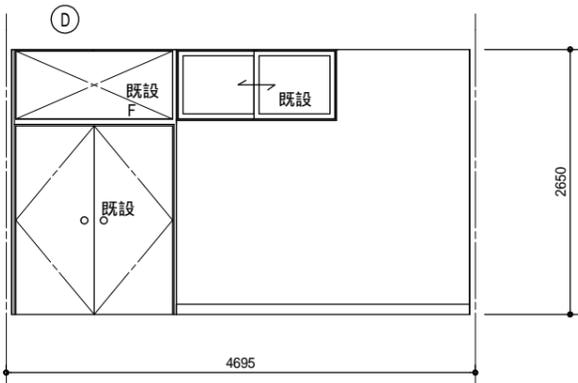
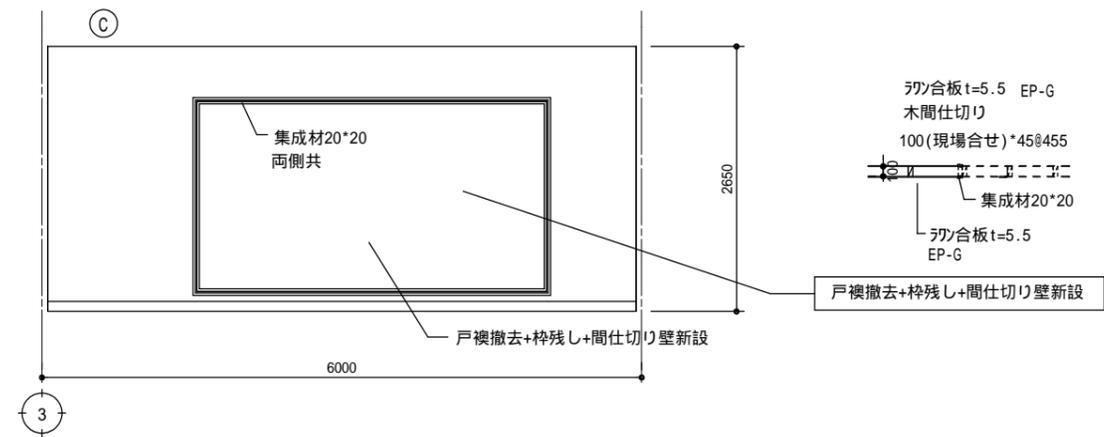
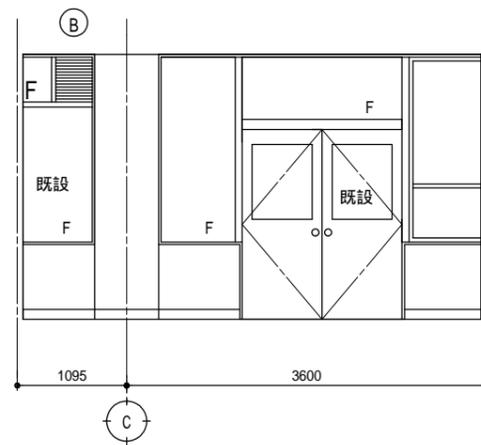
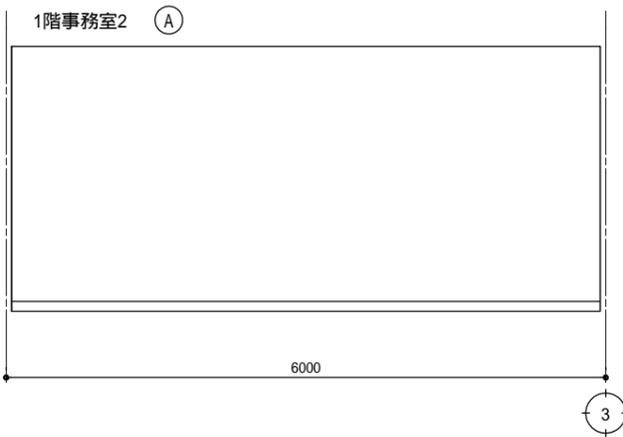
縮尺 S=1/100

製作日

工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

1級建築士 永井秀昭

No. A - 12



記号	変更後	変更前	記号	変更後
	EP-G塗り	珞外塗り AEP塗り(たんぼ仕上)		既設のまま(清掃)
	EP-G塗り	珞外塗り VP塗り		
	EP-G塗り	珞外塗り サングレド吹付		
	EP-G塗り	珞外 VP塗り(たんぼ仕上)		
	SOP塗り	堅木 VP塗り		
	EP-G塗り	珞外 サングレド吹付		特記事項(各室共通)
	EP-G塗り	珞外 ビニルクロス貼り		塗装仕上げ面は下地処理を行う事
	EP-G塗り	珞外 ビニルクロス貼り		ビニルクロス面は加スを剥がし下地処理を行う事
	EP-G塗り	新設 石膏ボード t=12.5貼り		珞外面で塗装の剥がれている部分は完全に撤去する事
	ソフト巾木H=100			

建具リスト 2

記号	数量	10 WD	既設のまま	11 WD	既設のまま
姿 図					
型 式			4枚引き違い障子		引き違い障子
取付場所			2階 研修室		2階 研修室
枠見込 仕上			桑縁 和紙		桑縁 和紙
硝 子					
建具金物			引手他		引手他
備 考			M-カ標準金物一式		M-カ標準金物一式
記号	数量				

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472
 広島県知事登録(19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808

図面名 1階・事務室2 展開図(改修前) 建具リスト2

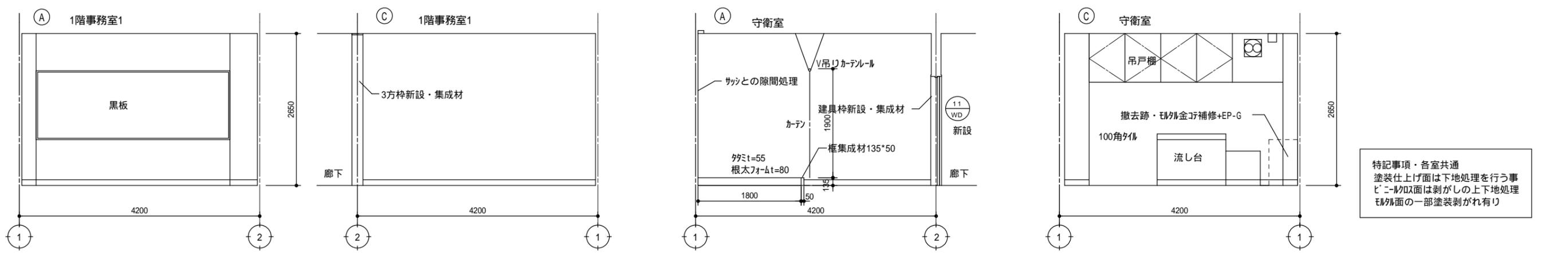
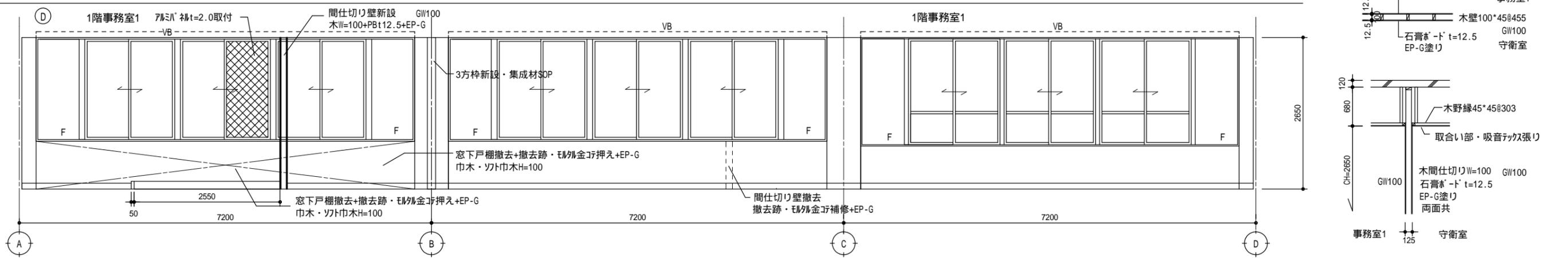
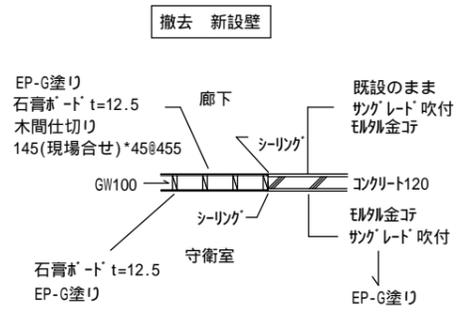
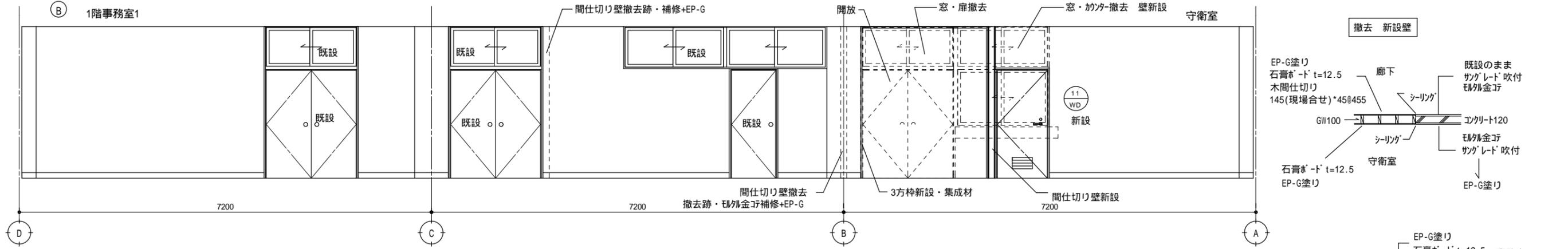
工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

縮尺 S=1/50

製作日

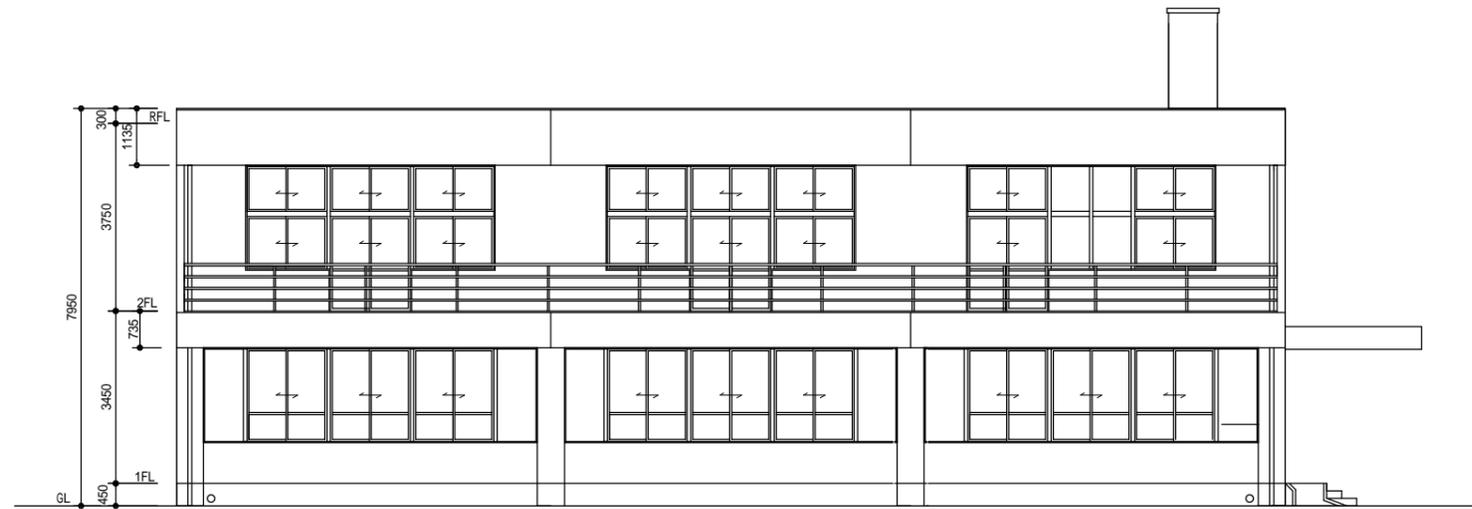
1級建築士 永井秀昭
 第111572号

No. A - 13



特記事項・各室共通
 塗装仕上げ面は下地処理を行う事
 ビニール面は剥がしの上下地処理
 珪藻土の一部塗装剥がれ有り

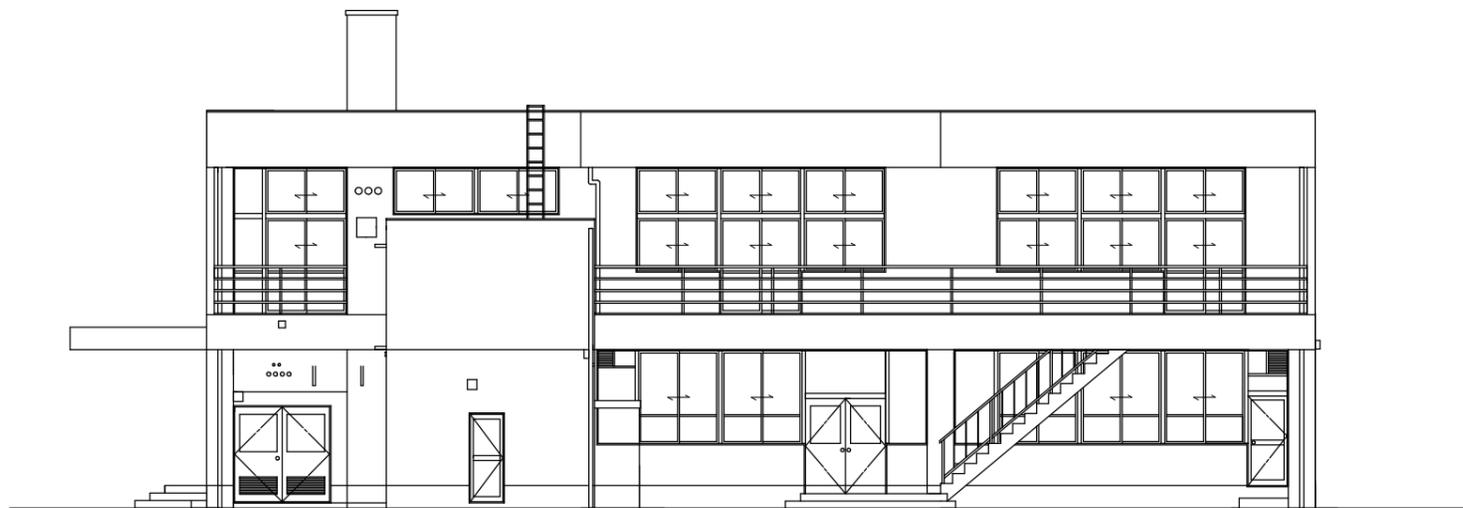
記号	変更後	変更前	記号	変更後
	EP-G塗り	珪藻土塗り AEP塗り(たんぼ仕上)		既設のまま(清掃)
	EP-G塗り	珪藻土塗り VP塗り		
	EP-G塗り	珪藻土塗り サングレード吹付		
	EP-G塗り	ベニヤ VP塗り(たんぼ仕上)		
	SOP塗り	堅木 VP塗り		
	EP-G塗り	ベニヤ サングレード吹付		特記事項(各室共通)
	EP-G塗り	珪藻土 ビニールクロス貼り		塗装仕上げ面は下地処理を行う事
	EP-G塗り	ベニヤ ビニールクロス貼り		ビニールクロスはクロスを剥がし下地処理を行う事
	EP-G塗り	新設 石膏ボード t=12.5貼り		珪藻土面で塗装の剥がれがしている部分は完全に撤去する事
	ソト巾木H=100			



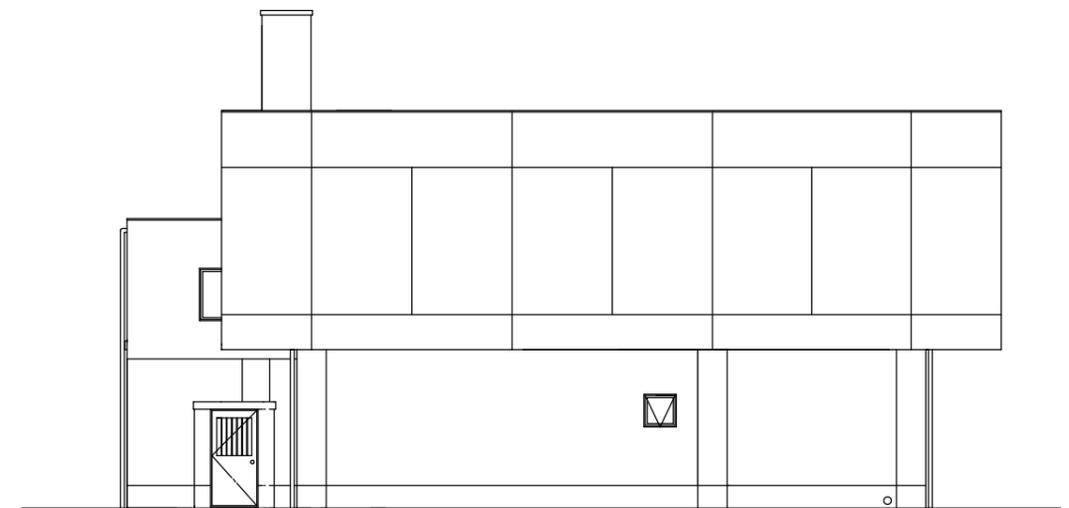
南側面図 S=1/100



東側面図 S=1/100



北側面図 S=1/100



西側面図 S=1/100

MEMO	 有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録(19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808		図面名 立面図(既設参考図) 縮尺 S=1/100 製作日		工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図 1級建築士 永井秀昭 第111572号		No. A - 15

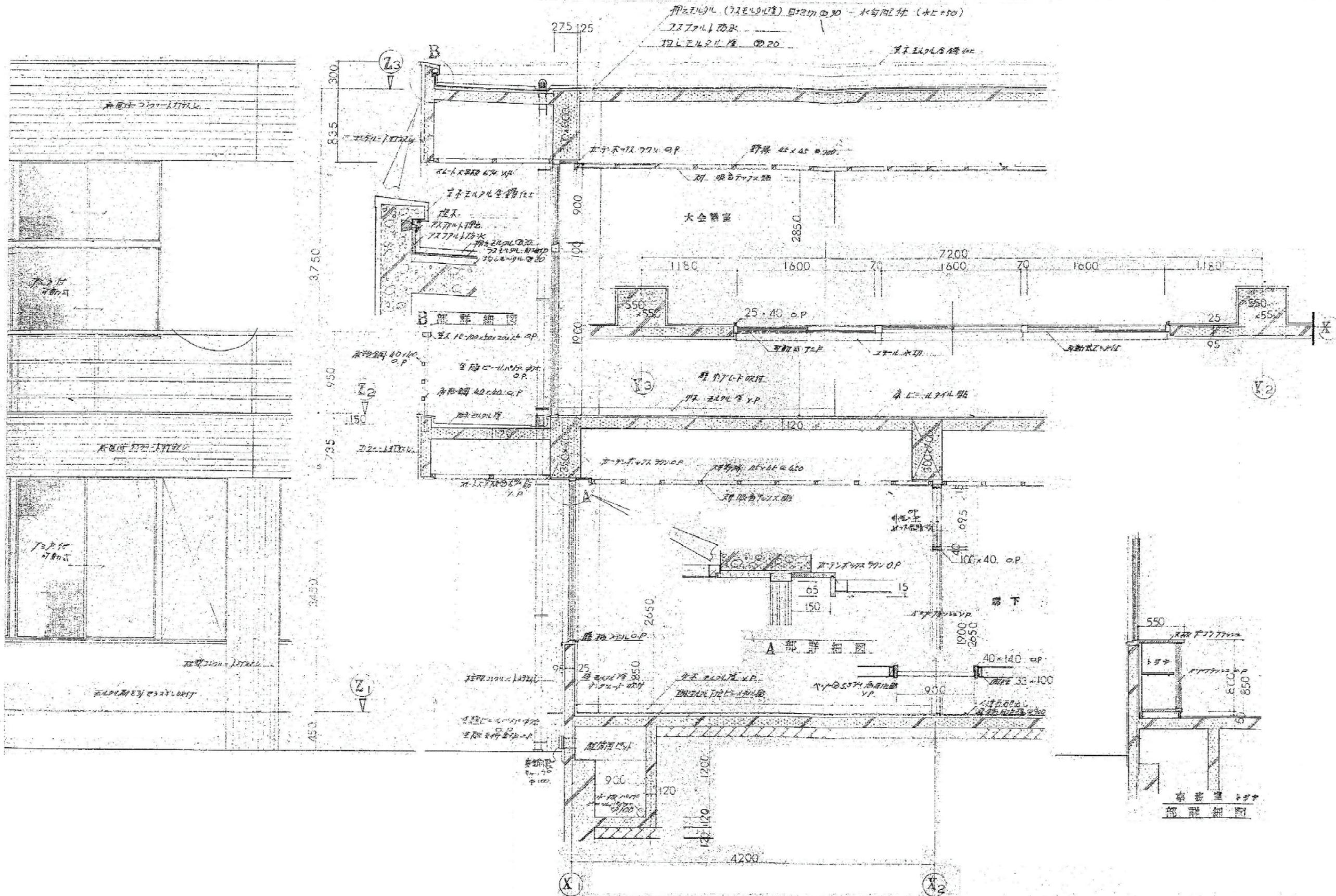
外部仕上表			
一般外壁	柱型 庇見付 妻側壁コンクリート打放し(米桐仮枠)シリコン吹付 モルタル刷毛引目地切 セラスキン吹付 一部小口平タイル貼	玄関庇	屋根 モルタル防水 見付 カラーアルミ板貼 庇裏 カラーアルミスバンドレル貼
	配筋 タテヨコ共9M/M鉄筋@300とする 本体より9M/M筋差筋接続とする 玄関上り段 人造石研出し ノンスリップタイル貼 一般犬走り モルタル塗り		屋外階段
犬走り		建具	鉄鋼建具 一部レディメイドVP 一部網戸取付 膳板スチールOP
屋上	スラブ勾配打 均しモルタル下地 アスファルト防水層 リプラスモルタル 防水層立上り 水切り鉄板 #26コーキング	縦樋	ルーフドレン 鋳鉄製 縦樋 硬質ビニールパイプ 75VP
バルコニー	床防水モルタル壁 軒裏スレート大平板貼 VP 手摺 スチールパイプOP	プロバン庫	ブロック化粧積 H2200 屋根小波スレート葺 土間コンクリート打
		その他	旗竿 スチールパイプ製 滑車 ビニール紋付 VP 定礎石 ミカゲ石 300m×400m内外 文字彫込 舎名板 真鍮板加工ホワイトブロンズメッキ 200M角内外 8文字 屋上タラップ ステンレス製 マンホールスチール製 600

内部仕上表													
階	室名	床		巾木		腰		壁		天井			備考
		下地		高さ		下地		下地		天井廻縁	天井高さ		
1階	玄関	人造石研出し真 目地切		モルタル塗り VP				一部小口平タイル貼 モルタル塗 サングレード吹付		カラーアルミスバンドレル貼			ゴムマット敷込
	ロビー	人造石研出し真 目地切		モルタル塗り一部カタギ VP				モルタル塗 サングレード吹付 ベニヤ板貼 VP(たんぼ仕上)		吸音テックス貼			
	事務室	ビニールタイル貼		モルタル塗り一部カタギ VP		一部108角タイル貼り		モルタル塗 サングレード吹付 ベニヤ板貼 VP(たんぼ仕上)		吸音テックス貼			流し台 吊戸棚 受付カウンター 黒板 戸棚
	館長室	ビニールタイル貼		モルタル塗り一部カタギ VP				化粧ベニヤ板貼		ベニヤ下地クロス貼			黒板
	図書室	ビニールタイル貼		モルタル塗り一部カタギ VP				モルタル塗り AEP ベニヤ板貼 VP(たんぼ仕上)		吸音テックス貼			黒板
	暗室	モザイクタイル貼				108角タイル貼り		モルタル塗り AEP		ブラスターボード貼AEP			流し台 吊戸棚
	湯沸室	モザイクタイル貼				108角タイル貼り		モルタル塗り AEP		ブラスターボード貼AEP			流し台 吊戸棚 換気扇 水切棚
	倉庫	モルタル塗り		モルタル塗り一部カタギ VP				モルタル塗り ベニヤ板貼 AEP		ブラスターボード貼AEP			棚
	実習室	人造石研出し真 目地切		モルタル塗り一部カタギ VP		一部小口平タイル貼		ベニヤ板貼 VP モルタル塗り AEP(たんぼ仕上)		吸音テックス貼			黒板 掲示板 食器戸棚 調理台 換気扇(2所)
	研修室	畳敷 一部化粧ベニヤ板貼		畳寄せ				モルタル塗り ベニヤ板貼 サングレード吹付		杉貼空底目地貼			トコ 押入 下駄箱
	便所	モザイクタイル貼				108角タイル貼り		モルタル塗り AEP		ブラスターボード貼AEP			隔壁 ベニヤフラッシュVP
	機械室	モルタル塗						モルタル塗り		モルタル刷毛引			排水ピロット
	物入	モルタル塗						モルタル塗り 一部ベニヤ貼		モルタル塗			
	廊下	ビニールタイル貼		モルタル塗りVP 一部カタギ VP				モルタル塗りAEP ベニヤ下地AEP(たんぼ仕上)		吸音テックス			ランマ 3mm ガラス 引違い
2階	階段室	ビニールタイル ノンスリップ貼		モルタル塗り VP				サングレード吹付		吸音テックス			手摺 笠木 積層材 手摺子 角パイプVP
	ロビー	ビニールタイル貼		モルタル塗り VP				サングレード吹付		吸音テックス			
	大会議室	ビニールタイル貼		モルタル塗り VP				サングレード吹付		吸音テックス			映写スクリーン 黒板 掲示板 バックスクリーン 物入
	研修室	畳敷 一部化粧ベニヤ板貼		畳寄せ				サングレード吹付(一部寒冷地下地)		杉貼空底目地貼			押入 トコ 下駄箱 埋込式鏡
	湯沸室	モザイクタイル貼				108角タイル貼り		モルタル塗 AEP		ブラスターボードAEP			流し台 吊戸棚 水切棚 換気扇

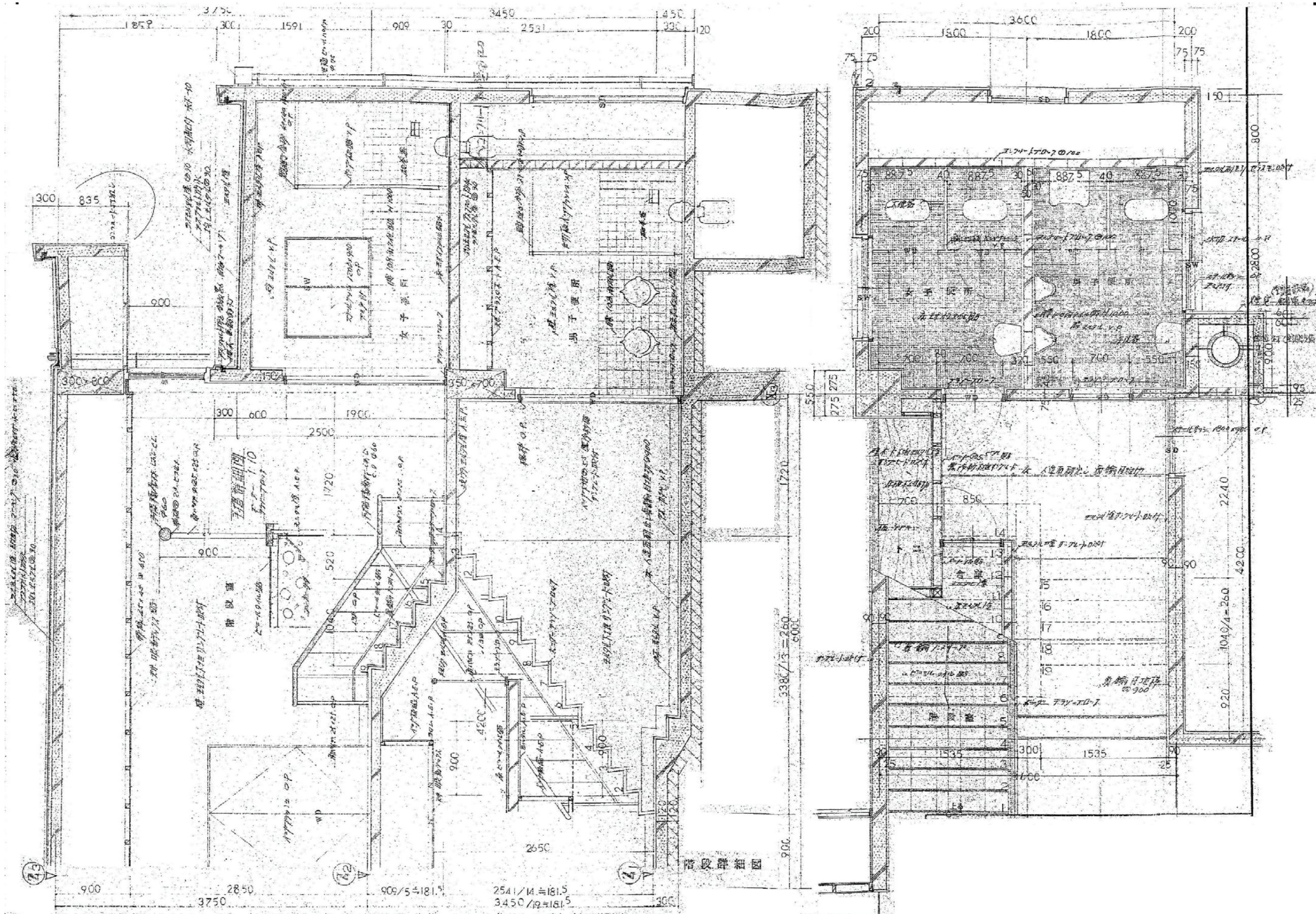
【概要】

1. 流し、手洗器廻りの腰は108角タイル貼とする
2. VP ビニールペンキ塗り AEP エマルジョンペンキ塗
3. 家具の塗装は特記以外は全てOPとする
4. コンクリートブロック積みφ100はH=2500迄とし、それを超える場合はφ120の下り壁を設ける

MEMO		 有限会社 永井 一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録(19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808	図面名	仕上表(既設参考図)	工事名	甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図			
			縮尺	—	製作日	1級建築士 永井秀昭			



MEMO		有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 (19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808		図面名 既設図面 (参考図) 縮尺 — 製作日	工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図 1級建築士 永井秀昭 第111572号	No. A - 17
		縮尺 — 製作日	No. A - 17			



MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所
 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472
 広島県知事登録 (19(1)第394号) FAX 0847-67-3808

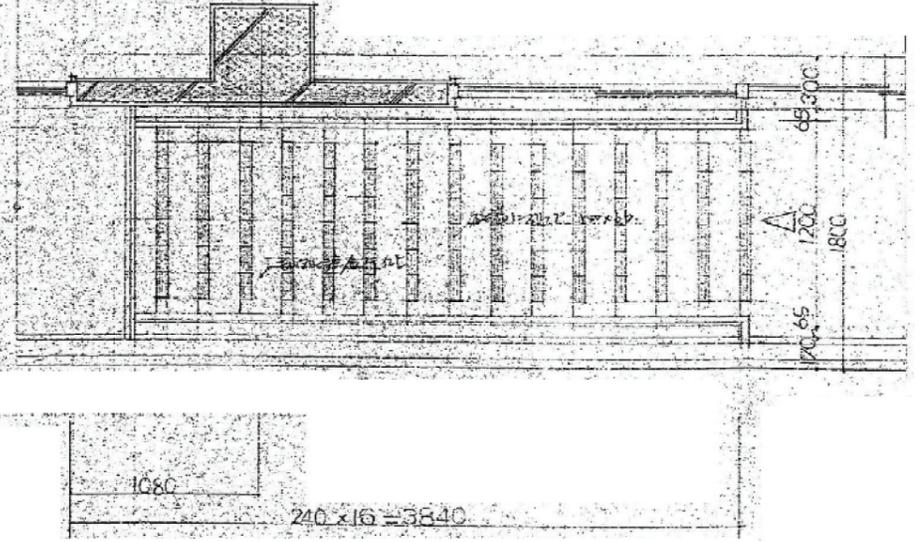
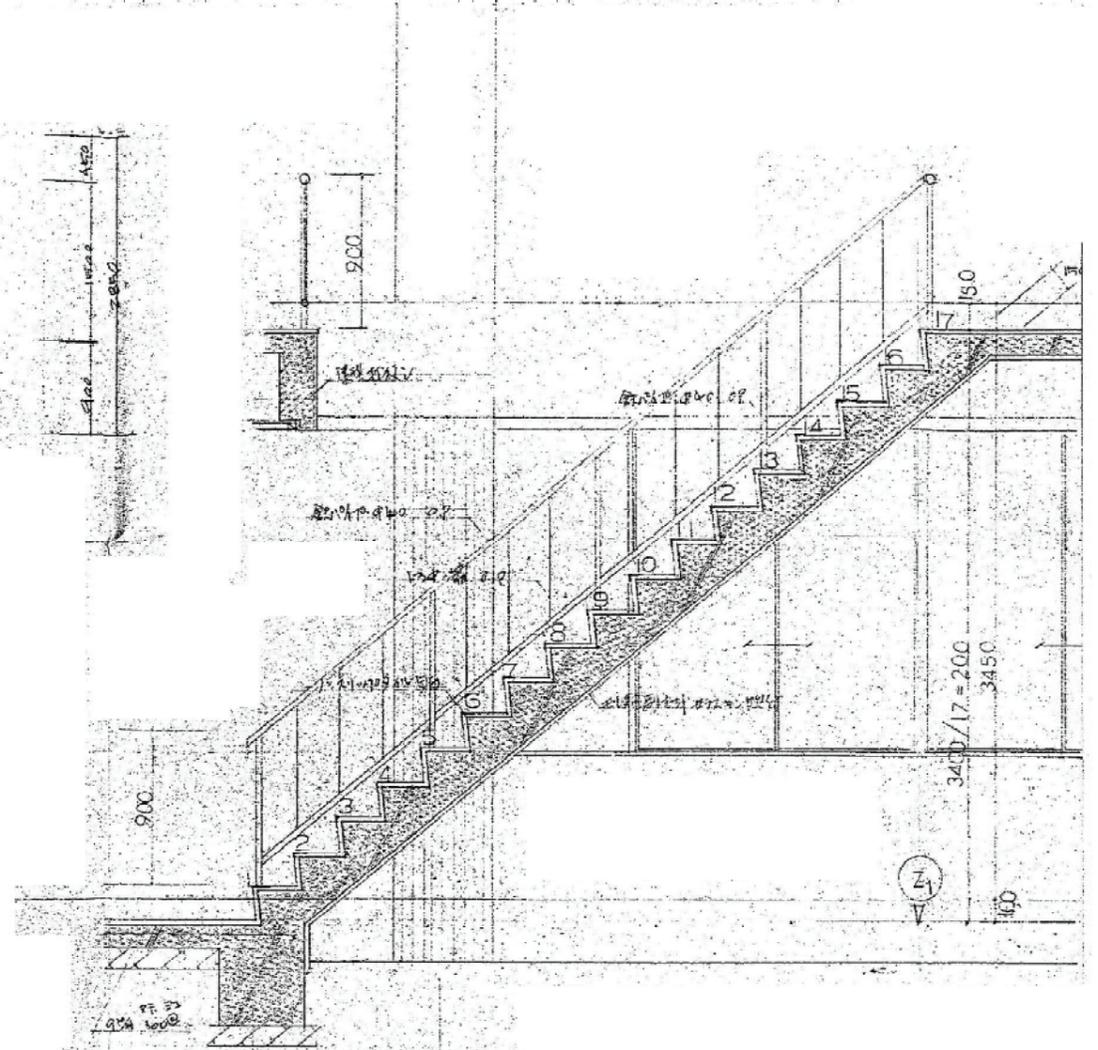
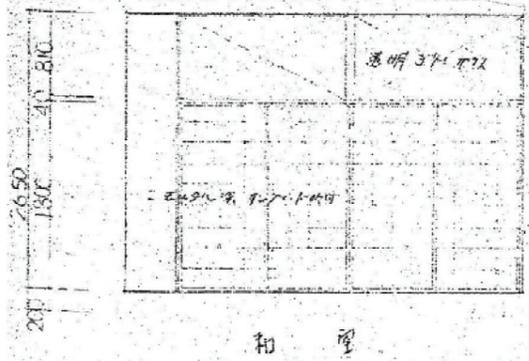
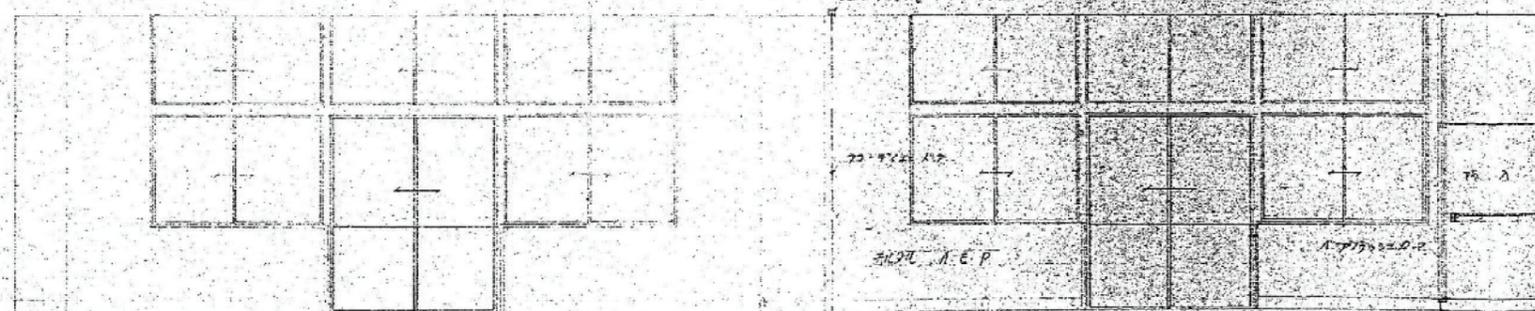
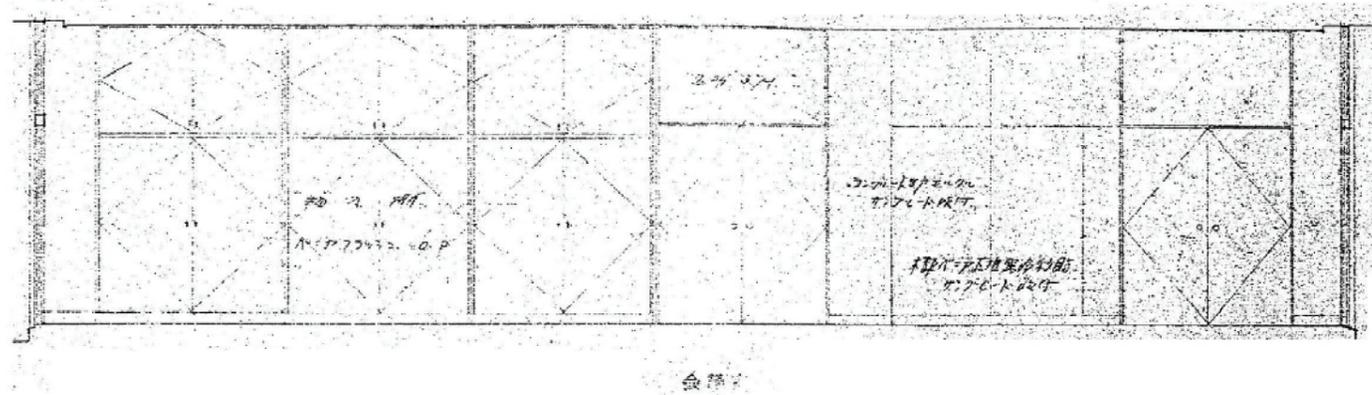
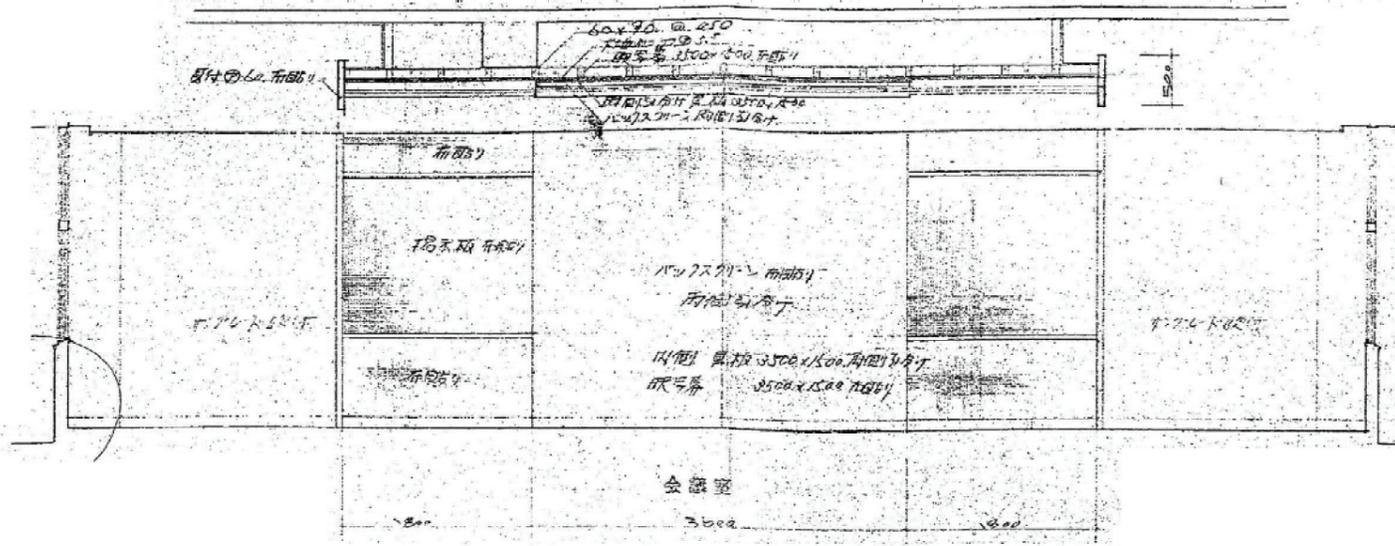
図面名 既設図面(参考図)

縮尺 1/3 製作日

工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

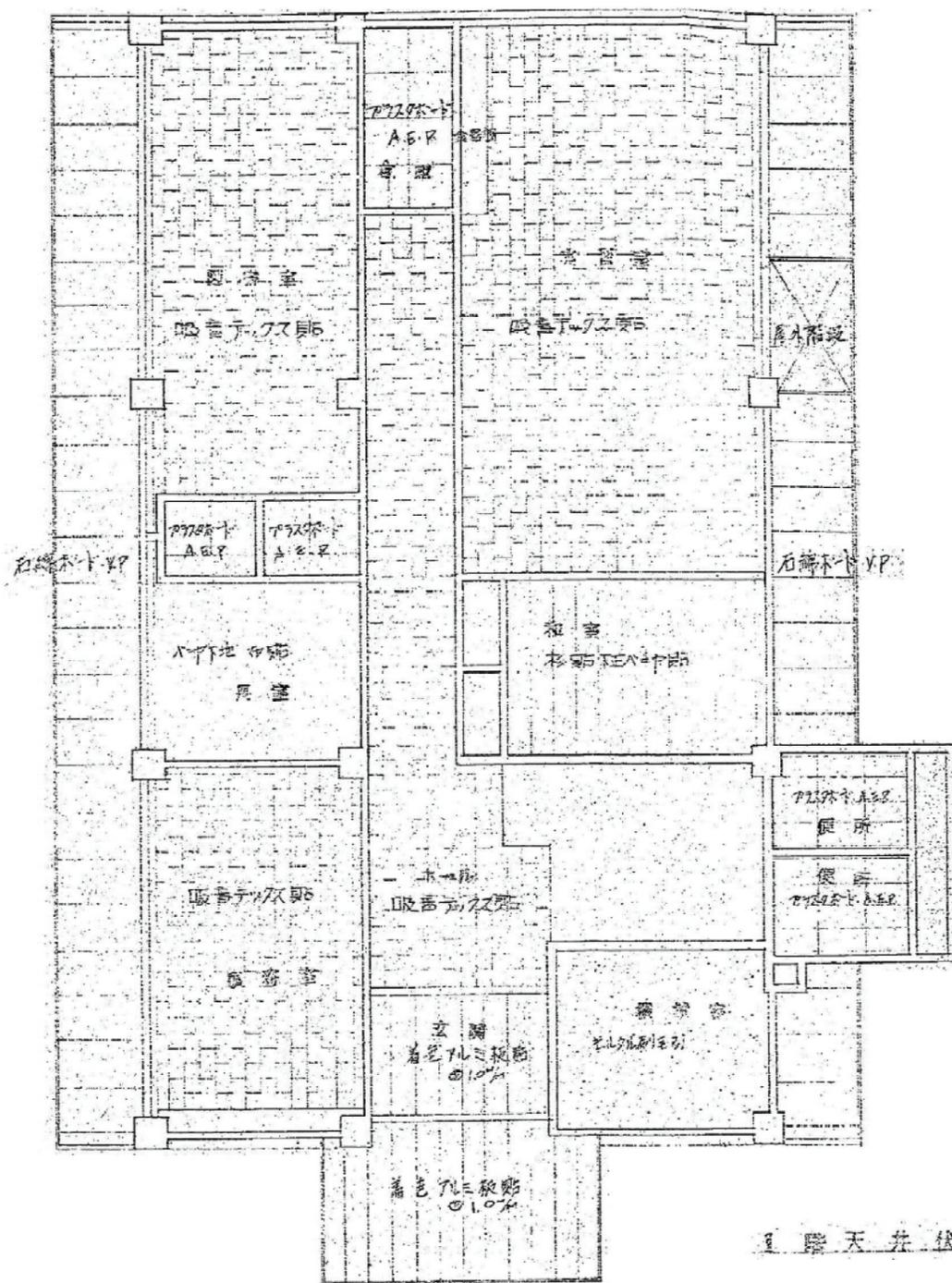
1級建築士 永井秀昭
 第111572号

No. A - 18

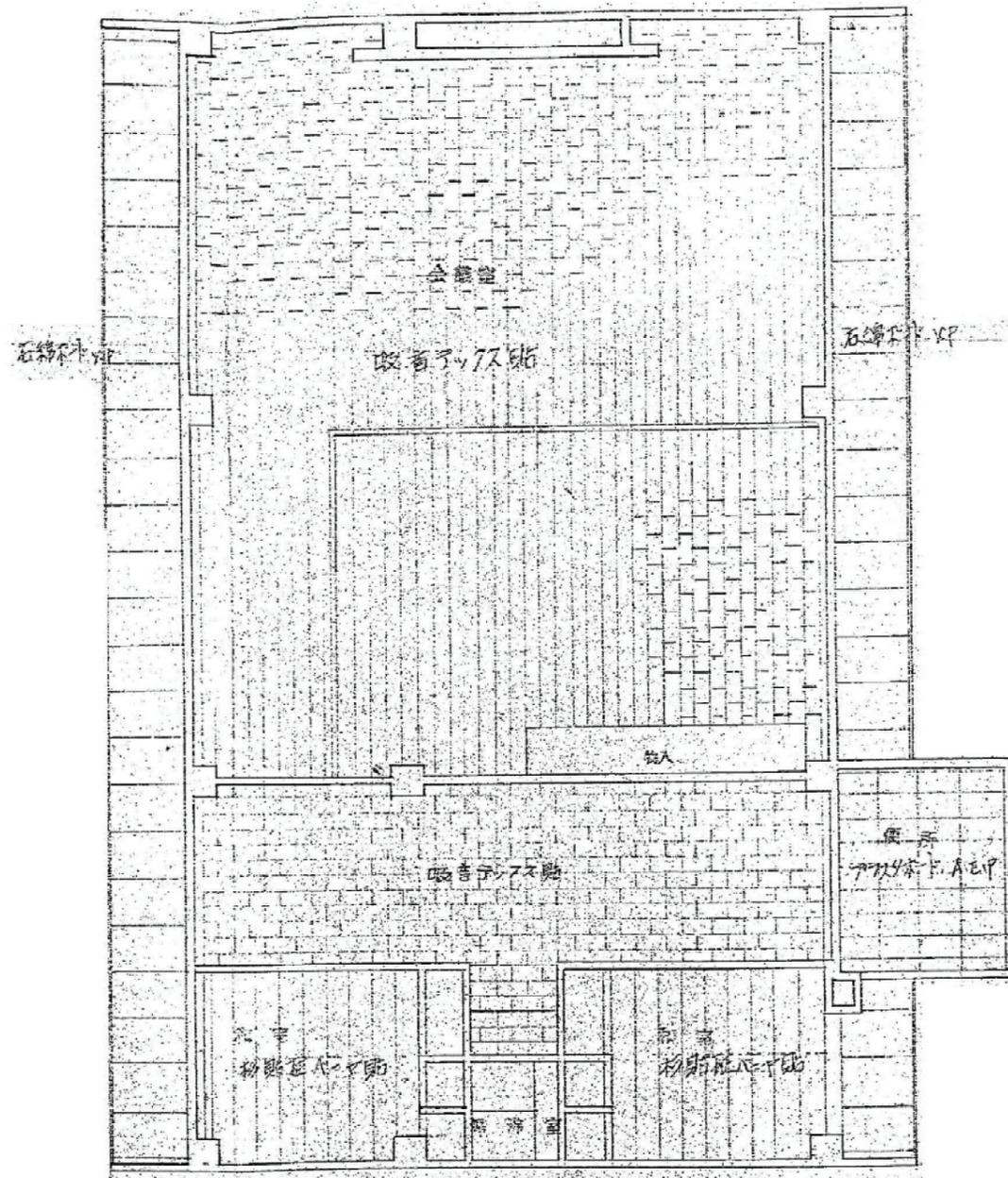


2025年10月15日 1/50

MEMO		有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 (19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808		図面名 既設図面 (参考図) 縮尺 — 製作日	工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図 1級建築士 永井秀昭 第111572号	No. A - 19
		図面名 既設図面 (参考図) 縮尺 — 製作日	工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図 1級建築士 永井秀昭 第111572号	No. A - 19		



1階天井伏図



2階天井伏図

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

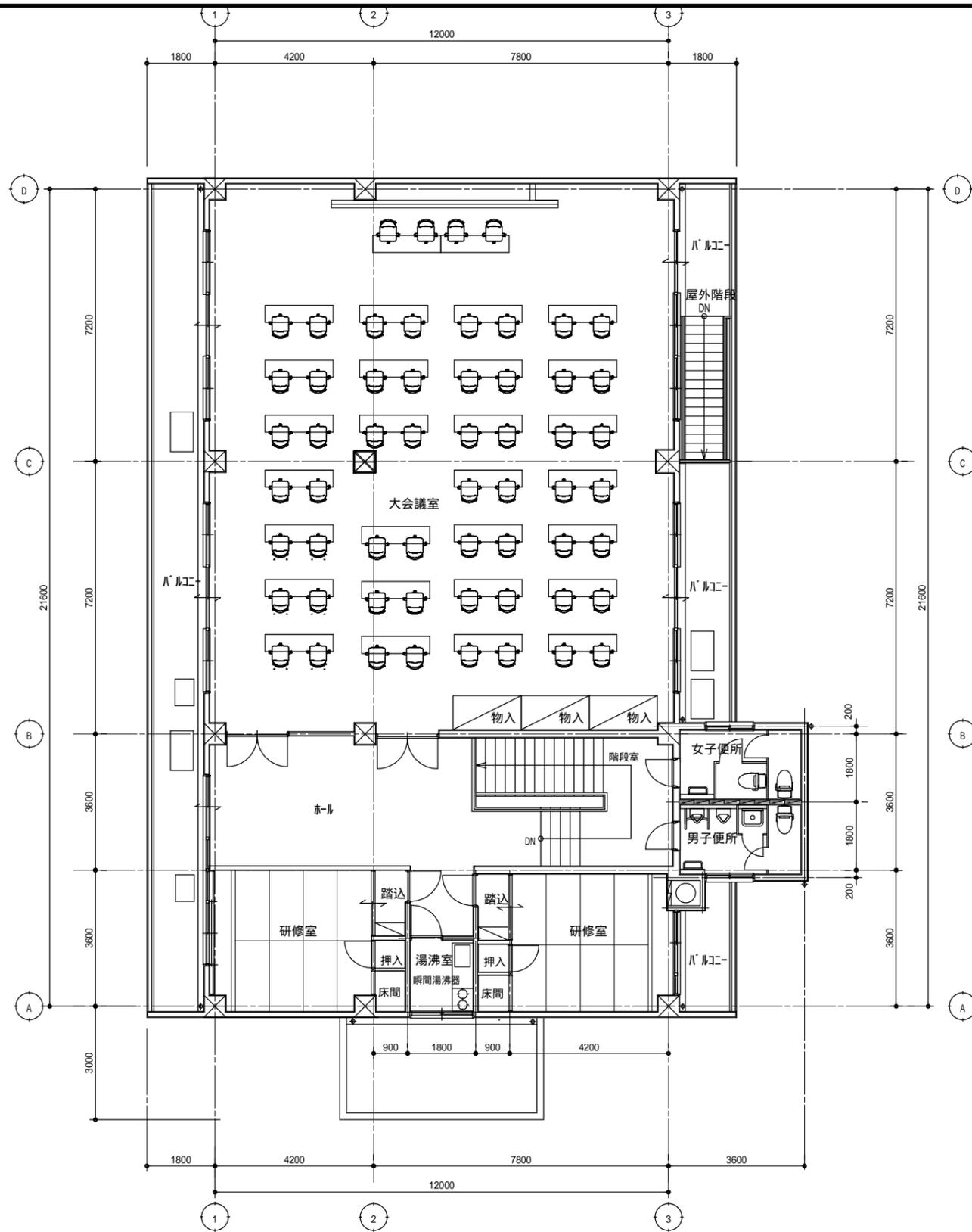
広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL0847-67-2472
 広島県知事登録(19(1)第3940号) FAX0847-67-3808

図面名 既設図面(参考図)

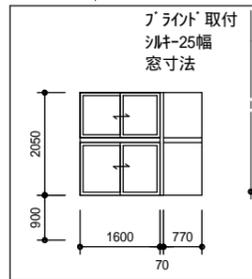
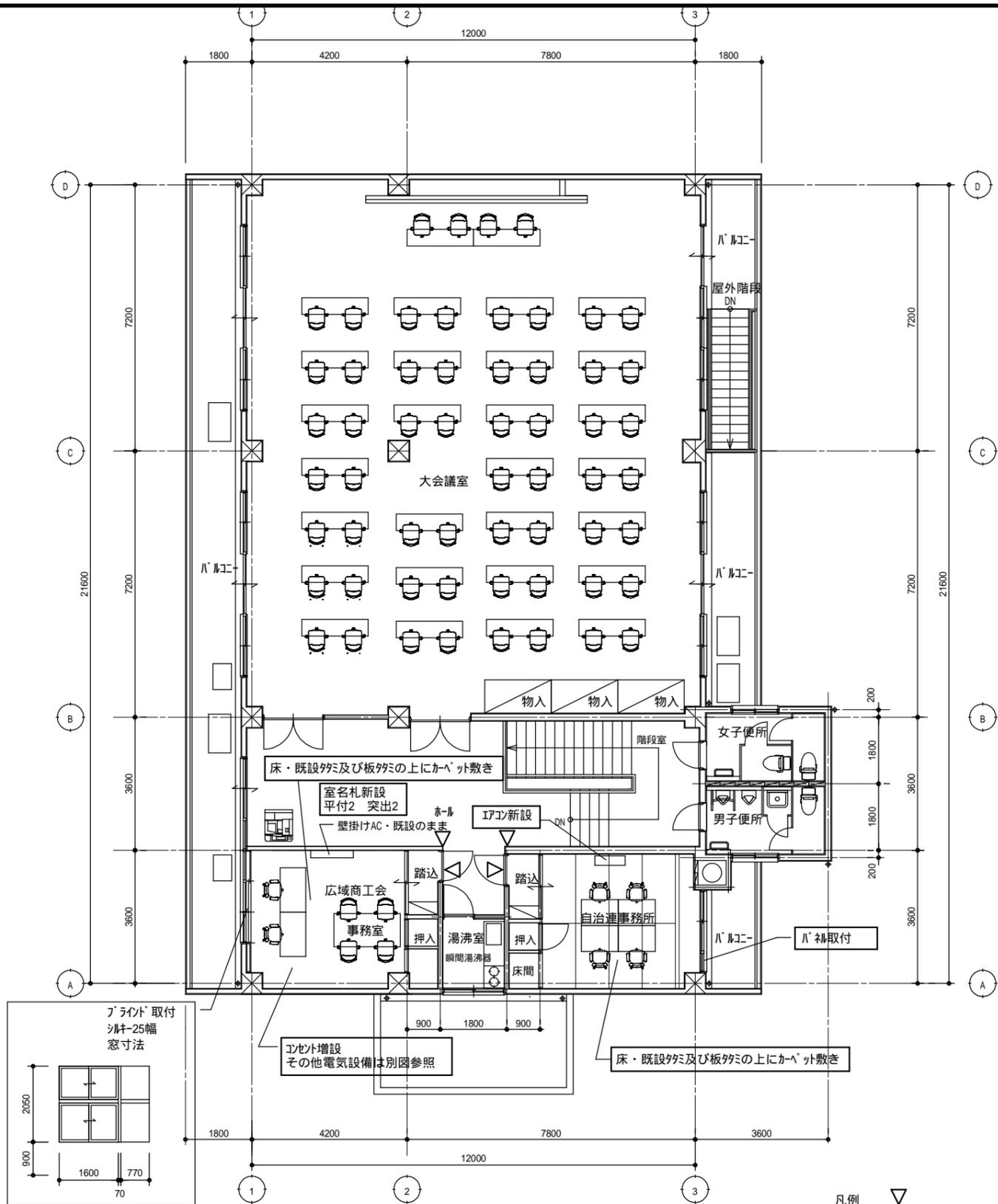
縮尺 製作日

工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

1級建築士 永井秀昭 No. A - 20
 第111572号



2階平面図 S=1/100



凡例
▼
室名札新設
平付2 突出2

(縮小率：A2=100%,A3=70%)

MEMO	 有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 (19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808		図面名	2階平面図	工事名	甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図
	縮尺	S=1/100	製作日		1級建築士 第111572号	永井秀昭
						No. A - *